

2018年度

学生募集要項（別冊）

International University of Health and Welfare

■ 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

心理学科

医療マネジメント学科

高校推薦入試〔公募制〕

特待奨学生特別選抜入試

一般入試（前期／後期）

大学入試センター試験利用入試（Ⅰ期）

帰国生徒特別選抜入試

社会人特別選抜入試（第1回／第2回）

留学生特別選抜入試（第1回／第2回）

この学生募集要項は、2018年4月新設の赤坂心理・医療福祉マネジメント学部の学生募集要項です。

他の学部・学科を併願する場合は、この冊子とは別の「2018年度学生募集要項」または「2018年度医学部募集要項」も確認してください。



国際医療福祉大学

個人情報の取り扱いについて

志願者の氏名、住所、その他の個人情報については、以下の用途にのみ利用し、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。ただし、入学試験の実施や入学に伴う資料の発送等については、本学が個人情報保護における安全管理等を十分に確認した上で、業務委託先へ個人情報を開示・提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、この場合においても、個人情報は本学が明示する用途にのみ使用し、委託した業務内容を超えて利用することはありません。

利用目的	●入学試験の実施に伴う利用 ●合格発表および入学手続きに伴う利用 ●入学前教育の実施に伴う利用 ●入学試験および入学後に行う統計資料の作成 ●入学後の修学関係等に伴う利用 ●その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な場合
備考	●高等学校の進路指導に配慮し、本学志願者の氏名、志望学部・学科、入試結果および入学後の修学状況を出身学校へ報告する場合があります。 ●高校推薦入試志願者については、氏名、志望学部・学科および入試結果を出身学校長宛に通知します。 ●入学前教育受講者については、受講者が教材の発送を希望した場合、受講者の個人情報を業務委託先に通知します。 ●個人情報の訂正・削除・利用停止の請求があった場合は、本人であることを確認した上で迅速かつ適切に対応します。問い合わせは入試事務室にお願いします。

目次

■ 国際医療福祉大学の理念と教育目標／

アドミッションポリシー（入学者受入の方針）・・・P2

■ 募集人員・・・P3

■ 入試日程・・・P4

■ 学生納付金等・・・P6

■ 特待奨学生制度・・・P8

■ 受験上の注意

●試験場の下見について・・・P10

●出願の方法と受験票について・・・P10

●試験当日の注意事項・・・P10

●感染症に関する注意事項・・・P11

●身体等に障害のある志願者について・・・P11

●試験当日の無料送迎バスについて・・・P11

■ 合格発表

●合格発表方法・・・P12

●合格発表上の注意・・・P12

●繰上合格について・・・P12

■ 入学手続

●入学手続・・・P13

●入学辞退・・・P13

■ 共通事項

●奨学金・・・P14

●修学資金・学資ローン・・・P14

●入学前教育について・・・P15

●「海外保健福祉事情」海外研修費用積立制度のご案内・・・P15

●教育充実基金（寄付金）のお願い・・・P15

●入試過去問題について・・・P15

●入試過去問題集購入方法・・・P15

■ 入試情報

●高校推薦入試〔公募制〕・・・P18

●帰国生徒特別選抜入試・・・P19

●特待奨学生特別選抜入試・・・P20

●一般入試前期・・・P21

●大学入試センター試験利用入試Ⅰ期・・・P22

●一般入試後期・・・P23

●社会人特別選抜入試（第1回／第2回）・・・P24

●留学生特別選抜入試（第1回／第2回）・・・P25

■ 出願手続

●出願に関する注意事項・・・P26

●出願書類・・・P27

●入学検定料・・・P30

●出願・・・P31

●留学生特別選抜入試の出願手続について・・・P32

■ 志願票等の記入方法・・・P35

●志願票記入例（おもて面）
《全入試区分共通（留学生入試以外）》・・・P36●志願票記入例（裏面）
《高校推薦・帰国生徒・社会人》・・・P38●志願票記入例（裏面）
《一般入試前期・センター試験利用入試Ⅰ期》・・・P40●志願票記入例（裏面）
《特待奨学生特別選抜入試・一般入試後期》・・・P42

●志願票記入例《留学生入試》・・・P44

●留学生個人票記入例《留学生入試》・・・P46

■ 高等学校等コード表・・・P48

■ 試験場案内・・・P57

■ 所定用紙・・・P61

■ 志願者アンケート

国際医療福祉大学の理念と教育目標／アドミッションポリシー（入学者受入の方針）

国際医療福祉大学の理念と教育目標

国際医療福祉大学（以下「本学」という。）は、「人間中心の大学」、「社会に開かれた大学」、「国際性を目指した大学」という3つの基本理念と、この理念を実現するための7つの教育理念（人格形成、専門性、学際性、情報科学技術、国際性、自由な発想、新しい大学運営）を掲げ、病める人も、障害を持つ人も、健康な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指した教育を行う。

アドミッションポリシー

●入学者に求める要件

本学は、日々進化する保健医療福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開するものである。

本学が入学者に求める要件は、以下のとおりである。

1. 本学の基本理念及び教育理念を十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を有していること
2. これからの時代の保健、医療、福祉分野を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲と能力を有していること
3. 保健、医療、福祉分野における情報科学技術の高度化、専門化及び国際化に対応するための努力を継続できる者であること
4. 幅広い教養と視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける者であること
5. あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる者であること
6. 学業・社会貢献・技術・文化・芸術・スポーツの分野で優れた活動実績を有し、本学で修得した技術をもとに、将来それぞれの分野で活躍したいという意欲を持つ者であること
7. 本学での学びを生かし、将来、母国あるいは国際社会において、保健、医療、福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持つ者であること

●各学科の求める学生像

1) 心理学科

- ①心理専門職を目指し、現実世界の問題を解決すべく物事に前向きで常に向上しようとする意志を持つ人
- ②心理専門職を目指し、自らの主観にのみ頼ることなく、筋道を立てて科学的に考えることができる人
- ③心理専門職を目指し、対人援助で必要とされる基本的な資質として、人の心の痛みが理解できる人
- ④心理専門職を目指し、個人の心理援助にとどまらず、家族・地域・社会とのつながりを大切に考えることができる人
- ⑤心理専門職を目指し、思想信条の異なる相手の視点や立場に立って物事を考え、「共に生きる社会」の実現に貢献したいと考える人

2) 医療マネジメント学科

- ①「共に生きる社会」の実現に専門職業人として貢献したいと考える人
- ②自ら積極的に、豊かな人間性と幅広い教養を身に付けることができる人
- ③すべての人々に対し自らの心を開き、十分なコミュニケーションができる人
- ④医療や情報処理に興味を持ち、習得に向けての強い意志を持つ人

●入学者選抜方針

1) 高校推薦入試

- ①高等学校において全般的な基礎学力をしっかりと身に付けていること。
- ②学習意欲とコミュニケーション能力に優れ、医療福祉の専門職を目指すにあたり適性を備えていること。また入学後も継続的に学習を続けていくことができること。
- ③本学入学への強い意志および、卒業後は医療福祉専門職として活躍する強い意志を持っていること。

2) 特待奨学生特別選抜入試

- ①指定する試験科目について、高等学校で学ぶ内容に関する確かな学力を身に付けていること。特に英語の学力を十分に身に付けていること。
- ②医療福祉専門職として必要とされるコミュニケーション能力を有していること。

3) 一般入試

- ①指定する試験科目について、高等学校で学ぶ基礎的内容を十分に理解し身に付けていること。特に英語の学力を十分に身に付けていること。
- ②医療福祉専門職として必要とされるコミュニケーション能力を有していること。

4) 大学入試センター試験利用入試

- ①指定する試験科目について、高等学校で学ぶ基礎的内容を十分に理解し身に付けていること。特に英語の学力を十分に身に付けていること。

5) 社会人特別選抜入試

- ①社会人として広い教養を身に付けており、論理的な思考・表現ができること。
- ②入学後に他の学生の指導的立場となり得る資質を持っていること。
- ③コミュニケーション能力に優れ、医療福祉の専門職を目指すにあたり適性を備えていること。また入学後も継続的に学習を続けていくことができること。
- ④本学入学への強い意志および、卒業後は医療福祉専門職として活躍する強い意志を持っていること。

6) 帰国生徒特別選抜入試

- ①高等学校までに学んでおくべき全般的な基礎学力をしっかりと身に付けていること。
- ②国際的感覚に優れ、「国際性を目指した大学」を基本理念の一つとする本学において、入学後に他の学生の模範となり得る資質を持っていること。
- ③コミュニケーション能力に優れ、医療福祉の専門職を目指すにあたり適性を備えていること。また入学後も継続的に学習を続けていくことができること。
- ④本学入学への強い意志および、卒業後は医療福祉専門職として活躍する強い意志を持っていること。

7) 留学生特別選抜入試

- ①入学後の学修と将来の資格取得において支障がないレベルの、日本語能力を身に付けていること。
- ②コミュニケーション能力に優れ、医療福祉の専門職を目指すにあたり適性を備えていること。また入学後も継続的に学習を続けていくことができること。
- ③卒業後は、母国あるいは国際社会において医療福祉専門職として活躍する強い意志を持っていること。

募集人員

学部	学科	入学定員	高校推薦入試	特待奨学生 特別選抜入試	一般入試		大学入試 センター試験 利用入試	帰国生徒 社会人 留学生 特別選抜入試
					前期	後期		
赤坂心理・ 医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	60	10	10	28	2	10	若干名
	医 療 マネジメント学科	60	20	10	18	2	10	若干名

※高校推薦入試の募集人員は、公募制と指定校制を合わせた募集人員です。

※特待奨学生特別選抜入試では、特待奨学生A・一般合格者を選抜します。特待奨学生制度の詳細は、P.8を確認してください。

※一般入試前期の募集人員は、A日程とB日程を合わせた募集人員です。

※一般入試前期および大学入試センター試験利用入試Ⅰ期では、特待奨学生B・一般合格者を選抜します。

※帰国生徒・社会人・留学生特別選抜入試の募集人員は、各回若干名です。

- 高校推薦入試〔指定校制〕の詳細については、各指定校宛に直接通知します。指定の有無や詳細については、各高校進路指導室にて確認してください。

入試日程

入試区分	入学試験日		試験地	出願期間〔消印有効〕	合格発表日 ※各日程とも13時	入学手続締切日 〔消印有効〕
高校推薦入試 〔公募制・指定校制〕 帰国生徒特別選抜入試	平成29年11月19日(日)		東 京	平成29年11月1日(水)～ 平成29年11月10日(金)	平成29年11月28日(火)	平成29年12月8日(金)
第1回 社会人特別選抜入試	平成29年11月19日(日)		東 京	平成29年11月1日(水)～ 平成29年11月10日(金)	平成29年11月28日(火)	平成29年12月8日(金)
特待奨学生特別選抜入試	平成29年12月17日(日)		成 田・東 京	平成29年11月27日(月)～ 平成29年12月8日(金)	平成29年12月27日(火)	平成30年1月10日(水)
一般入試 前期	A日程	平成30年 1月28日(日)	仙 台・大田原 高 崎・東 京	平成30年1月4日(水)～ 平成30年1月18日(水) 【窓口受付】 平成30年1月19日(金)	平成30年2月10日(土)	平成30年2月21日(水)
	B日程	平成30年 1月31日(水)	東 京・小田原			
大学入試センター試験 利用入試Ⅰ期	個別学力検査等は実施しません ＜大学入試センター試験＞ 平成30年1月13日(土)・14日(日)			平成30年1月4日(水)～ 平成30年1月18日(水) 【窓口受付】 平成30年1月19日(金)	平成30年2月10日(土)	平成30年2月21日(水)
第2回 社会人特別選抜入試	平成30年2月1日(水)		東 京	平成30年1月4日(水)～ 平成30年1月18日(水)	平成30年2月10日(土)	平成30年2月21日(水)
一般入試 後期	平成30年2月28日(水)		東 京	平成30年2月9日(金)～ 平成30年2月20日(火) 【窓口受付】 平成30年2月21日(水)	平成30年3月6日(火)	平成30年3月16日(金)

※ 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では、AO入試、大学入試センター試験利用入試Ⅱ期は実施しません。

留学生特別選抜入試

入試区分	入学試験日	試験地	出願期間 [消印有効]	合格発表日 ※各日程とも13時	入学手続締切日 [消印有効]
第1回 留学生特別選抜入試	2017年11月19日(日)	東京	2017年10月23日(月) ~ 2017年11月6日(月)	2017年11月28日(火)	2017年12月8日(金)
第2回 留学生特別選抜入試	2018年2月1日(木)	東京	2018年1月4日(木) ~ 2018年1月18日(木)	2018年2月10日(土)	2018年2月21日(火)

※ 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では、第3回留学生特別選抜入試は実施しません。

学生納付金等

＜学生納付金等に関する注意事項＞

- 学生納付金（入学金、授業料、実習・文献費、施設費）は、入学手続時に納入してください。なお、入学手続時には、以下の費用が必要です。
 - ・ 学生納付金（下表**赤字**の金額）
 - ・ 教育後援会年会費30,000円（全学部全学科）
- 入学手続期間内に学生納付金等を納入し、所定の手続を行わなかった合格者については、入学が認められません。
- 入学金を納めるのは初年度のみです。2年次以降は入学金を除く学生納付金を毎年度納入してください。
- 学生納付金は原則として一括納入とします。ただし、授業料と実習・文献費は、入学手続時と入学後の9月に分けて納入することもできます（分割納入）。分割納入の場合、9月納入分は入学後の7月頃納付書を送付しますので、9月30日までに納入してください。
- 特待奨学生の奨学金は各年度の授業料に振り替えます。下表は奨学金振替後の金額です。
- 教科書代、臨床実習に関わる費用（交通費・宿泊費・予防接種代等）および資格試験対策に関わる費用等が別途必要となります。
- 入学金はいかなる理由があっても返還しません。

教育後援会について

「国際医療福祉大学教育後援会」は、大学と相互に緊密な連携を保ちながら、大学の教育目的達成のための支援や、本学学生が有意義で快適なキャンパスライフを送るための支援をしており、具体的には以下に示すような活動を展開しています。

1. 学生の福利厚生に対する助成
 - 1) 健康診断の経費を補助
 - 2) 「学生教育研究災害傷害保険」（学部在学生全員加入）の保険料を全額負担
 - 3) 本学関連医療機関等で受診する際の保険診療費を負担
 - 4) セミナーハウス（本学所有の宿泊施設）の宿泊助成
2. 学内行事・部活動およびサークル活動・施設整備等への助成
3. 就職活動支援
4. 国際交流への支援および本学留学生への援助
5. 「国際医療福祉大学学生支援基金奨学金制度」の資金拠出（詳細は「奨学金（P.14）」参照）
6. 広報誌「IUHW」の送付
7. 会員のつどい・保護者懇談会の開催
8. 外部団体主催の英語能力検定試験（TOEIC 等）受験支援

学生納付金振替措置

先行して合格発表が行われた入試区分で入学手続を完了している者が、その後の入試区分において、特待奨学生対象合格者となった場合や新たに合格した学部・学科への入学を希望する場合は、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることを認めています。振替を希望する場合は、合格者に送付される本学所定の「学生納付金振替申請書」に必要事項を記入し、新たに入学を希望する入試区分の入学手続書類と併せて提出してください。詳しくは、合格通知書に同封する「入学手続要項」を確認してください。

※ 専願制の入試で合格している場合は、学部・学科を変更することはできません。

国際医療福祉大学では、留学生を対象としたさまざまな支援を実施しています。
詳細は、本学ホームページの「入試情報（<http://www.iuhw.ac.jp/admission/>）」を確認してください。

● 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

（単位：円）

学科	区分	入学金	授業料	実習・文献費	施設費	初年度		2年次以降		4年間総額
						一括納入 入学手続時	分割納入 入学手続時・9月	一括納入 3月	分割納入 3月・9月	
心理学科	一般入学者	250,000	700,000	【初年度】 30,000	130,000	1,110,000	入学手続時 745,000 9月 365,000	1,020,000	3月 575,000 9月 445,000	4,170,000
	特待奨学生 A		350,000				【2年次以降】 190,000		入学手続時 570,000 9月 190,000	
医療 マネジメント学科	特待奨学生 B		490,000	900,000		入学手続時 640,000 9月 260,000		810,000	3月 470,000 9月 340,000	3,330,000

※ 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では、「特待奨学生 S」の選抜は行いません。
※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

アドミッションポリシー
募集人員

入試日程

学生納付金等

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表
入学手続

共通事項

入試情報

出願手続
高等学校等コード表

試験場案内

所定用紙

特待奨学生制度

本学では、医療福祉の専門職を目指すみなさんの進学を経済的に支援することを目的として、「特待奨学生特別選抜入試」、「一般入試前期」、「大学入試センター試験利用入試Ⅰ期」において、特に成績が優秀な合格者を特待奨学生に選抜します。特待奨学生にはＳ・Ａ・Ｂの３種類があり、４年間（薬学部は６年間）の授業料に対して特待奨学生Ｓは１００％相当額、特待奨学生Ａは５０％相当額、特待奨学生Ｂは３０％相当額の奨学金を給付します（ただし奨学金は各年度の授業料に振り替えます）。

特別な申請等は必要なく、特待奨学生を選抜する入試の受験者全員が選抜対象となります。面接などの審査もありません。

●学部・学科別 特待奨学生対象者数

特待奨学生区分 奨学金給付額		特待奨学生Ｓ 授業料１００％相当額	特待奨学生Ａ 授業料５０％相当額	特待奨学生Ｂ 授業料３０％相当額	
学部・学科		特待奨学生特別選抜入試		一般入試前期	大学入試センター試験 利用入試Ⅰ期
赤坂心理・ 医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	—	１０名	５名	５名
	医療マネジメント学科	—	１０名	５名	５名

※ 特待奨学生は、特待奨学生を選抜する入試において試験結果の科目合計得点率が６０％以上の者を対象として選抜します。

※ 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では特待奨学生Ｓの選抜は行いません。

※ 特待奨学生に該当しない場合でも、入学試験の成績が優秀な者を対象に一般合格者を選抜します。

●特待奨学生の資格継続について

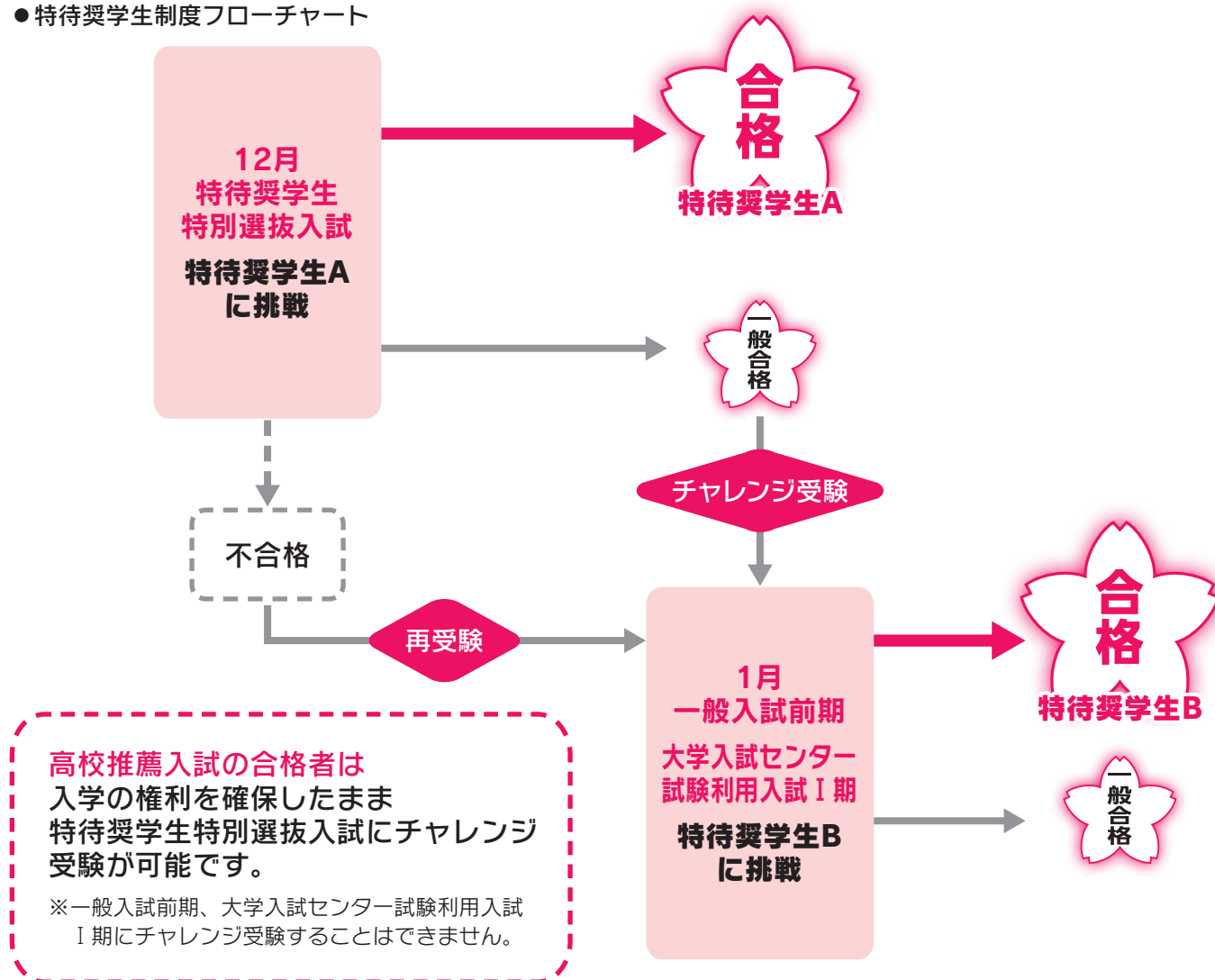
特待奨学生の奨学金給付期間は本学学則で定める修業年限とします。ただし、以下の項目のいずれかに該当した場合には、原則としてその後の奨学金給付は行いません。

- ①留年した場合＊_１
- ②転学科した場合
- ③本学学則で定める懲戒処分を受けた場合
- ④前年度の成績が不良の場合＊_２
- ⑤その他、奨学金給付を継続することが適当でないと学長が判断した場合

＊_１ 休学による留年を除く。

＊_２ 特待奨学生Ｓは、前年度の学科内における成績順位が下位５０％に入った場合。特待奨学生ＡおよびＢは、前年度の学科内における成績順位が下位４０％に入った場合。

●特待奨学生制度フローチャート



●チャレンジ受験について

チャレンジ受験とは、特待奨学生を選抜する入試が実施される前に、今年度実施する入試で入学手続を完了している者（既入学手続者）が、入学の権利を確保したまま**入学手続を完了した学科を第一志望学科としてもう一度受験し**、特待奨学生に挑戦することです。チャレンジ受験をして特待奨学生に選抜されなかったとしても、入学に影響することはありません。

チャレンジ受験できる入試区分	既入学手続者の入試区分	注意事項
●特待奨学生特別選抜入試	以下の入試における既入学手続者 ●高校推薦入試〔公募制・指定校制〕 ●帰国生徒特別選抜入試 ●第1回社会人特別選抜入試 ●第1回留学生特別選抜入試	●入学手続を完了している学部・学科を第一志望としてください。 ●左記の入試（留学生特別選抜入試を除く）の既入学手続者は、第二志望学科を選択できません。 ●「特待奨学生特別選抜入試」を受験するためには、あらためて所定の出願手続を行ってください（「出願書類（P.27～）」参照）。 ●入学検定料は、10,000円になります。 ●左記の入試（留学生特別選抜入試を除く）の既入学手続者は、専願者として扱うため、チャレンジ受験の結果にかかわらず入学を辞退することはできません。 ●「一般入試前期」および「大学入試センター試験利用入試Ⅰ期」にチャレンジ受験することはできません。
●一般入試前期 ●大学入試センター試験利用入試Ⅰ期	以下の入試における既入学手続者 ●特待奨学生特別選抜入試の一般合格者	●入学手続を完了している学部・学科を第一志望としてください。 ●「一般入試前期」や「大学入試センター試験利用入試Ⅰ期」を受験するためには、あらためて所定の出願手続を行ってください（「出願書類（P.27～）」参照）。 ●正規の入学検定料が必要になります。

※ 既入学手続者が特待奨学生に選抜された場合は、学生納付金の振替手続（「学生納付金振替措置（P.6またはP.13）」参照）を行うことにより、既に納入している学生納付金を特待奨学生対象者の学生納付金（奨学金振替後の金額）に振り替えます。対象者は合格通知書に同封する「入学手続要項」に従って、学生納付金の振替手続を行ってください。

受験上の注意

<試験場の下見について>

- 試験場の下見は、外から建物を確認することは可能ですが、建物内（校舎等）への立ち入りはできません。

<出願の方法と受験票について>

- 「出願に関する注意事項（P. 26）」を確認してください。

<第二志望制度について>

特待奨学生特別選抜入試、一般入試前期・後期、および大学入試センター試験利用入試Ⅰ期では、第二志望制度を設けています。この制度により、1つの入試区分で同一学部内の学科から第二志望学科を選択して出願することができます。

第一志望学科で合格基準に達しなかった場合、第二志望学科で可否を判定します。特待奨学生を選抜する入試（特待奨学生特別選抜入試、一般入試前期および大学入試センター試験利用入試Ⅰ期）においては、第二志望学科で合格した場合も、特待奨学生に選抜される可能性があります。

- 出願書類受理後、受験票（ハガキ）を入試区分・試験日ごとに1通ずつ郵送します。出願した入試区分すべての受験票が届いているか、また受験票の記載事項を必ず確認し、出願した内容と異なる場合は、速やかに入試事務室に問い合わせてください。
- 本学が出願書類を受領してから、受験票が手元に届くまでに通常3日～5日ほどかかります。所定の出願期間内に、余裕を持って出願してください。
- 試験日が迫って出願書類を受領したため、本学より受験票を発送しても行き違いになると判断した場合、志願者に電話連絡の上、試験当日に試験場で受験票を交付することがあります。
- 出願書類に不備等があった場合は、志願票の連絡先欄に記載されている電話番号に連絡をすることがあります。

<試験当日の注意事項>

- 試験当日は、受験票を必ず持参してください。試験場入口や試験室内にて確認します。受験票は休憩時間に試験室を出る際も必ず携帯してください。
- 入室終了時刻までに受験番号で指定された席に着いてください。**入室開始時刻よりも前に試験場に入ることはできません。**
- 原則として、試験開始後20分以上遅刻した場合はそれ以降のすべての科目を受験することができません。ただし、公共交通機関の遅れが原因で遅刻した場合には、遅延証明書の提出により受験を許可します（自家用車の場合は遅刻しても受験は認められません）。
- 試験中、机上には受験票のほか筆記用具（HBの黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製消しゴム）、携帯鉛筆削り、時計（辞書や計算・通信等の機能があるものを除く）、メガネのみ置くことができます。時計のアラームは使用してはいけません。ストップウォッチは時計として使用しても構いませんが、音の出るものは使用できません。また、辞書や計算等の機能の有無が判別しづらいものについては、監督者が確認をすることがあります。
- 試験室には時計がないことがあります。また、試験時間の管理は監督者の時計で行います。
- 試験中、スマートフォン・携帯電話・PHS・音の出る機器等は必ず、アラームを解除してから電源を切り、かばん等にしまってください。身につけて受験することはできません。また、時計としての使用も認めません。試験当日の携帯電話等の取り扱いについては、監督者の指示に従ってください。**
- 風邪等の理由でハンカチやティッシュペーパー、ひざ掛け等の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- 本人確認の際は、マスクを外してください。
- 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- 個人面接で物品を使用することはできません。
- 試験中の着帽は原則として認めません。また、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでいただくことがあります。
- 試験開始から試験終了までは、退室できません。
- 試験場内では、監督者の指示に従ってください。
- 試験当日の昼食はできる限り持参してください。
- 各試験場とも上履きを持参する必要はありません。
- 原則として受験者以外は、試験室のある校舎やフロア等への立ち入りはできません。また、本学の各キャンパス（東京青山キャンパスを除く）には付添者の控室を用意していますが、本学キャンパス以外の地方試験場には、試験当日の付添者の控室はありません。
- 大田原試験場以外は試験当日利用できる駐車場はありません。

<可否通知等の勧誘に注意してください>

試験当日に最寄の駅付近や試験場付近で可否通知等についての勧誘や印刷物の配付をする者がいますが、これらは本学とは全く関係のないものであり、本学は一切の責任を負いません。本学の職員あるいは学生を装う悪質な者もいますので十分注意してください。

<感染症に関する注意事項>

- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等へ感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験や入学検定料の返還は行いません。

<身体等に障害のある志願者について>

- 身体等に障害のある志願者は、出願前に入学を希望する学部の入試事務室に必ず連絡し、受験上および修学上の諸注意を確認してください。なお、試験当日や入学後に個々の状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

※ 日常生活において使用している補聴器、杖、車椅子等を試験当日に使用する場合も、状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、必ず出願前に連絡してください。

<試験当日の無料送迎バスについて>

大田原試験場のみ

- 一般入試前期A日程（1／28日）は、大田原試験場のみ無料送迎バスを運行します。JR 那須塩原駅（東口）と大田原試験場の間を往復運行します。当日の運行時刻については本学ホームページの「入試情報（<http://www.iuhw.ac.jp/admission/>）」を確認してください。

合格発表

<合格発表方法>

- 合格者には合格通知書を、簡易書留の速達で郵送します。不合格者には通知しません。
- 合格通知書は合格発表日に発送しますので、到着日時は居住地によって異なります。
- 「国際医療福祉大学合否速報サイト」を利用して合否を確認することもできます。
- 学内掲示板での発表は行いません。
- 電話や電子メールによる合否の問い合わせには一切応じません。**

国際医療福祉大学合否速報サイト

合否速報サイトURL	QRコード
https://www.go-hi.jp/iuhw/	

- 操作方法や注意事項、よくある質問などをまとめた専用の情報サイトを開設していますので、必ず事前に確認してください。
⇒ <https://www.go-hi.jp/iuhw/info/>
- 複数回受験した場合は、それぞれの受験番号について合否を確認してください。
- 合否速報サイトはパソコンや携帯電話、スマートフォンのいずれからでもアクセスできます。ただし、携帯電話の機種によっては使用できない場合もあります。
- 合格発表時刻より前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できません。必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
- 合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合は、しばらく時間を置いてから再度アクセスしてください。
- 合否速報サイトが利用できる期間は、各入試区分とも合格発表日の翌々日17：00までです。**

<合格発表上の注意>

- 特待奨学生特別選抜入試において特待奨学生に選抜された者には、合格発表時に「特待奨学生A」である旨を通知します。
- 一般入試前期、大学入試センター試験利用入試Ⅰ期において特待奨学生に選抜された者には、合格発表時に「特待奨学生B」である旨を通知します。
- 高校推薦入試、帰国生徒特別選抜入試、第1回社会人特別選抜入試、第1回留学生特別選抜入試において入学手続を完了している者が特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験をした場合、既に本学に入学する権利を確保しているため、入学手続を完了した学科の一般合格者（奨学金が給付されない合格者）からは除外されます。
- 特待奨学生特別選抜入試において一般合格者として入学手続を完了している者が一般入試前期および大学入試センター試験利用入試Ⅰ期を受験した場合、既に本学に入学する権利を確保していますが、入学手続を完了した学科の一般合格者（奨学金が給付されない合格者）として合格する場合があります。その場合は、合格通知書は送付されますが、あらためて入学手続を行う必要はありません。
- 一般入試前期では、A日程とB日程を合わせて合否判定を行い合格者を発表します。両日程で同一学部・学科を受験した場合は、成績の良い方で合否を判定します。両日程で異なる学部・学科を受験した場合は、それぞれに合否判定を行いますので、複数の学部・学科で合格する場合があります。
- 大学入試センター試験利用入試Ⅰ期において複数の学部・学科に出願した場合は、それぞれに合否判定を行いますので、複数の学部・学科で合格する場合があります。
- 一般入試前期と大学入試センター試験利用入試Ⅰ期はそれぞれに合否判定を行いますので、両入試区分で同一学部・学科に出願した場合、同じ学科で合格する場合があります。その場合、入学手続はどちらの入試区分で行っても構いません。
- 特待奨学生特別選抜入試、一般入試、および大学入試センター試験利用入試では、第一志望学科で不合格であっても第二志望学科で合格する場合があります。**
- 志望した学部・学科以外で合格する場合があります（志望した学部・学科で不合格となった場合に限る）。**
- 試験当日に欠席した場合や全科目受験することができなかった場合（大学入試センター試験利用入試では科目が不足している場合）は、合格発表の対象となりません。

<繰上合格について>

- 特待奨学生特別選抜入試、一般入試、大学入試センター試験利用入試では、補欠者を発表する場合があります。補欠者は合格者ではありません。合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上合格となることがあります。繰上合格については、本学より本人に電話連絡の上、入学の意思を確認します。
- 合格者の入学手続および辞退の状況により、追加合格を通知する場合があります。追加合格については、本学より本人に電話連絡の上、入学の意思を確認します。

入学手続

<入学手続>

- 合格者には合格通知書・入学手続要項・入学手続書類一式を簡易書留の速達で郵送しますので、「入学手続要項」に従って入学手続を完了してください。
- 入試区分ごとに定められた入学手続期間内に、学生納付金等（P.6参照）を納入した上で入学手続書類を提出することにより、入学手続は完了となります。所定の手続を行わなかった合格者については、入学を辞退したものと取り扱います。
- 高校推薦入試、帰国生徒特別選抜入試の志願者は本学専願者として扱いますので、合格者は必ず入学手続を行ってください。なお、一度納入した納付金は理由のいかんを問わず返還しません。
- 社会人特別選抜入試の志願者は本学専願者として扱いますので、合格者は必ず入学手続を行ってください。
- チャレンジ受験（P.9参照）において、既入学手続者が新たに特待奨学生対象合格者となった場合は、特待奨学生対象者としてあらためて入学手続を行ってください。

<学生納付金振替措置>

先行して合格発表が行われた入試区分で入学手続を完了している者が、その後の入試区分において、特待奨学生対象合格者となった場合や新たに合格した学部・学科への入学を希望する場合は、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることを認めています。振替を希望する場合は、合格者に送付される本学所定の「学生納付金振替申請書」に必要事項を記入し、新たに入学を希望する入試区分の入学手続書類と併せて提出してください。詳しくは、合格通知書に同封する「入学手続要項」を確認してください。

※専願制の入試で合格している場合は、学部・学科を変更することはできません。

- 入学手続完了者には、入学手続期間終了後、本学より入学許可証を郵送します。

<入学辞退>

入試区分	注意事項
●特待奨学生特別選抜入試 ●一般入試（前期／後期） ●大学入試センター試験利用入試（Ⅰ期） ●留学生特別選抜入試	●入学手続完了後にやむを得ず入学辞退を希望する場合は、「入学辞退届（本学所定、入学手続要項に綴じ込み）」と「入学許可証」を簡易書留の速達で郵送してください。 ●平成30年3月28日（水）17：00までに入学辞退したもののについては、入学金を除く納付金を返還します。詳細は合格通知書に同封する「入学手続要項」で確認してください。 ●高校推薦入試、帰国生徒特別選抜入試の既入学手続者は本学専願者となりますので、特待奨学生特別選抜入試でのチャレンジ受験の結果にかかわらず入学を辞退することはできません。
●社会人特別選抜入試	●入学手続完了後にやむを得ず入学辞退を希望する場合は、「入学辞退届（本学所定、入学手続要項に綴じ込み）」と「入学許可証」を簡易書留の速達で郵送してください。 ●平成30年1月31日（水）17：00までに入学辞退したもののについては、入学金を除く納付金を返還します。詳細は合格通知書に同封する「入学手続要項」で確認してください。 <社会人特別選抜入試入学手続者の納付金返還に係る入学辞退届の到着期限について> 社会人特別選抜入試の志願者は本学専願者として扱いますので、原則として合格者の入学辞退は認めていません。しかし社会人が入学するためには、社会通念上、本学学生となる平成30年4月1日の2ヶ月前までには、勤務先と退職または勤務等の調整を完了しておく必要があることを考慮した上で、本学では入学金を除いた納付金返還に係る入学辞退届の到着期限を上記のように設けています。

※電子メールやFAX等による入学辞退は一切受け付けません。

共通事項

＜奨学金＞

- 本学には、以下のような奨学金制度があります。原則入学後に申請・審査・決定となるため、入学前には貸与できません。
- 詳細は、入学式後のオリエンテーションにてご案内します。
- 奨学金については、大田原キャンパス学生課（TEL.0287-24-3003）に問い合わせてください。ただし、「国際医療福祉大学特待奨学生奨学金」については入試事務室に問い合わせてください。（土日祝日を除く 9：00～17：00）

本学独自の奨学金

名称	形態	金額	人数	内容
あいおいニッセイ同和損害保険(株)奨学金	給付	年間60万～180万円	5～6名	あいおいニッセイ同和損害保険(株)の社会貢献事業の一環として、特に本学の学生を対象に奨学金のご提供をいただいている制度です。2年次以上の優秀学生が対象になります。
国際医療福祉大学特待奨学生奨学金	給付	特待奨学生S (在学期間中の授業料100%相当額) 特待奨学生A (在学期間中の授業料50%相当額) 特待奨学生B (在学期間中の授業料30%相当額)	全学部合計 456名* (最大)	特待奨学生特別選抜入試・一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期の成績上位合格者を対象とした制度です。奨学金は毎年度給付し、各年度の授業料に振り替えます（入学後の修学状況により、次年度以降給付対象とならない場合があります）。詳細はP.8を確認してください。
国際医療福祉大学年間成績優秀賞	給付	授業料の50%を上限 (特待奨学生S・Aは表彰のみ)	各学科 各学年 若干名	本学における成績優秀者を対象とした「特待生」的制度です。本学のGPA制度による前年度の成績が各学科・各学年でトップの学生に、2年次以降給付します（給付金は当該年度の授業料に振り替えます）。
国際医療福祉大学学生支援基金奨学金	貸与	年間学生納付金以内額	—	学生納付金負担者の不慮の事故等に伴う家計急変者を対象とした制度です。

* 医学部の特待奨学生は除いた人数です。

学外奨学金

名称	形態	金額	内容
日本学生支援機構奨学金（第一種）	貸与 (無利子)	自宅通学 月額3万、5.4万から選択 自宅外通学 月額3万、6.4万から選択	法律に基づく、広く一般的な修学困難者が対象の制度です。学力・家計の基準があります。なお申請は、入学後の申請と高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金（第二種）	貸与 (有利子)	月額3万、5万、8万、10万、12万円から選択	
自治体主催奨学金	貸与	月額5万円程度	地方自治体独自の奨学金制度です。都道府県・市区町村によって制度の有無・内容が異なるため、詳細はお住まいの自治体に確認してください。
民間育英財団奨学金	貸与・ 給付	主催財団による	民間の財団が社会奉仕の一環で行う制度です。
医療法人主催奨学金	貸与	主催法人による	病院や福祉施設が将来の勤務を前提に貸与する奨学資金制度です。本学に対しても全国の病院等から奨学金提供の申し出があります。

＜修学資金・学資ローン＞

名称	制度の内容	
自治体主催修学資金	卒業後、有資格者としてその自治体内の指定医療機関に勤務することを前提とした修学資金制度です。勤務年数により返還免除となる場合もあります。制度の有無・詳細については最寄の地方自治体で確認してください。	
学外教育ローン	国や民間の金融機関で取り扱う教育ローンがあります。詳細は日本政策金融公庫または民間の金融機関で確認してください。	
大学提携教育ローン	本学では、入学手続時や授業料の支払い時に、株式会社オリエントコーポレーションまたは株式会社ジャックスと提携した教育ローンをご案内しています。これらは入学金や授業料などの学生納付金を提携会社が本学へ立て替え納付し、保護者の方より提携会社へ毎月分割で返済していただく教育ローンです。 ※本学ホームページ「入試情報」の「学費サポート制度」より、本制度の詳細確認およびWEB申し込みが可能です。 ※本学の入試を受験する前に事前審査が可能です。	
	◇株式会社オリエントコーポレーション 「学費サポートプラン」 【問い合わせ先】 株式会社オリエントコーポレーション 学費サポートデスク TEL：0120-517-325（9：30～17：30）	◇株式会社ジャックス 「ジャックスの教育ローン」 【問い合わせ先】 株式会社ジャックス コンシューマデスク TEL：0120-338-817（10：00～19：00）

<入学前教育について>

- 入学前教育とは、入学までの期間で大学の講義に備えるために実施するものです。英語等の基礎学力、大学生に必要な表現力の養成を目的とした自習課題等に取り組んでいただきます。
- 対象者は主に高校推薦入試の入学手続者になります。対象者には合格発表後、別途連絡します。
- 入学前教育は、教材費用が必要な場合もあります。

<「海外保健福祉事情」海外研修費用積立制度のご案内>

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では、「海外保健福祉事情」の履修を選択制とし、履修者を対象に2年次から4年次に約2週間の海外研修を実施します。研修では海外の医療福祉現場に触れ、またその国の文化を体験することで、日本ではできない貴重な経験を積みます。本学ではこの海外研修への参加を考えている新入生の利便性を考え、研修のための費用の積立制度を設けていますので積極的なご加入をお勧めします。詳細は入学手続者に送付される「積立制度の案内」を確認してください。

<教育充実基金（寄付金）のお願い>

- 本学では、高度な教育研究・医療福祉の環境を整備・維持することを目的として、寄付金（任意）のご協力をお願いしています。入学後にご案内いたしますので、ご理解の上ご協力くださいますようお願い申し上げます。詳しくは本学ホームページの「本学へのご支援をお考えの皆様へ（<http://www.iuhw.ac.jp/about/shien/>）」をご確認ください。
- ※所定の手続をしていただくことで、税制上の優遇措置を受けることができます。

<入試過去問題について>

- 本学の一般入試の過去問題は、教学社より出版されている「大学入試シリーズ」（以下「赤本」）にて公表しています。また、以下の科目試験は、一般入試と同様の出題傾向や出題形式となっています。

[赤本で対策できる入試]

- 一般入試前期
- 一般入試後期
- 特待奨学生特別選抜入試

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部は、保健医療学部の過去問題を参考にしてください。
- 高校推薦入試〔公募制〕および帰国生徒特別選抜入試で出題している「一般常識試験」の過去問題（抜粋資料）は、オープンキャンパスや本学が主催する進学相談会などで配布しています。
- 小論文試験過去出題テーマは、『2018年度入試ガイド P.58』を参照してください。
- その他に、特待奨学生特別選抜入試の〔英語〕〔化学〕の過去問題を赤本にて公表しています。それ以外の入試過去問題は非公表です。

<入試過去問題集購入方法>

- 教学社「大学入試シリーズ」（赤本）はお近くの書店で購入するか、または本学書籍売店に申し込んでください。

本学書籍売店への申込方法

※注文日からお手元に届くまで通常5～7日間ほどかかります。余裕をもって注文してください。

- ① お申し込みおよびお支払いは郵便振替のみです。郵便振替用紙は、郵便局備え付けのもの（青色：払込取扱票）を使用してください。
- ② 次の振込先を記入してください。振込先：00180-4-659374 国際医療福祉大学問題集係
- ③ 郵便振替用紙の通信欄に「赤本2018年版」と明記し、金額欄に振込金額（下表の販売価格＋送料）を記入してください。

問題集	販売価格（税込）	送料	振込金額
		1冊	1冊あたり
赤本2018年版 （16. 17年度入試問題）	¥2,376	¥360	¥2,736

※振込にかかる手数料は申込者本人の負担となります。

- ④ 郵便局窓口で所定金額を振り込んでいただき、申込手続は完了です。

受注の状況により、販売終了となる場合もあります。販売状況やバックナンバーの在庫については、本学書籍売店に問い合わせてください。

入試過去問題集問い合わせ先 国際医療福祉大学書籍売店
TEL：0287-22-2553（直通）
FAX：0287-20-2056
Eメール：syoseki-baiten@iuhw.ac.jp

アドミッションポリシー
募集人員

入試日程

学生納付金等

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表
入学手続

共通事項

入試情報

出願手続
高等学校等コード表

試験場案内

所定用紙

入 試 情 報

高校推薦入試【公募制】

出願資格

- 本学を専願し、次のすべての条件を満たす者
- (1) 高等学校または中等教育学校を平成29年3月に卒業した者、および平成30年3月卒業見込みの者
 - (2) 高等学校または中等教育学校（後期課程）での全体の評定平均値が3.5以上の者
 - (3) 出身学校長が推薦した者

- 高校推薦入試【指定校制】の詳細については、各指定校宛に直接通知いたします。指定の有無や詳細については、各高校進路指導室にてご確認ください。
- 他の学部のAO入試で不合格になった場合は、高校推薦入試【指定校制】に出願いただけません（全学部全学科）。高校推薦入試【公募制】への出願は可能です。高校推薦入試【指定校制】への出願を検討している方はご注意ください。
- やむを得ない事情により試験を欠席する場合は、必ず入試事務室にご連絡ください。

募集人員

- 高校推薦入試【公募制】と【指定校制】を合わせた募集人員です。

学部	学科	募集人員
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	10名
	医 療 マネジメント学科	20名

入試日程・試験場

- 試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

試 験 日	平成29年11月19日 (日)
試 験 場	東京②：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス（東京都）
出 願 期 間	平成29年11月1日 (水)～平成29年11月10日 (金) [消印有効]
合 格 発 表 日	平成29年11月28日 (火) 13:00
入 学 手 続 期 間	平成29年11月28日 (火)～平成29年12月8日 (金) [消印有効]

※試験場へのアクセスは、P.59を確認してください。

<医療マネジメント学科 — 有資格者に対する一般常識試験免除制度>

医療マネジメント学科では、高校推薦入試【公募制】の出願資格を満たし、かつ、以下の資格を有する方は、一般常識試験を免除し、出願書類および面接の結果を総合して合否を判定します。

- 全商簿記実務検定2級以上
 - 日商簿記検定3級以上
 - 全商商業経済検定2級以上
 - 全経簿記能力検定2級以上
 - 全商情報処理検定プログラミング部門2級以上
- 全商情報処理検定ビジネス情報部門2級以上
 - 情報処理技術者試験のITパスポート試験
 - 情報処理技術者試験の基本情報技術者試験
 - 情報検定（J検）の情報システム試験
（システムエンジニア認定またはプログラマ認定）

- ※ 医療マネジメント学科募集人員20名のうち3名を一般常識試験免除者の募集人員とします。
- ※ 一般常識試験免除での出願を希望する者は、志願票裏面の所定欄に必ずマークしてください。また、取得資格を証明する書類（認定書等）をA4サイズにコピーし、他の出願書類と一緒に提出してください。
- ※ 一般常識試験免除者の入室時間は、12:10～12:40です。個人面接は13:00から開始します。

選抜方法・時間割

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

	試験時間	科目	配点
入室時間	9:30～10:10	—	—
1時限目	10:30～12:00（90分）	一般常識試験*1（マークシート方式）	100点
2時限目	13:00～	個人面接（約10分）	段階評価

*1 一般常識試験は、英語・国語・数学・社会（時事問題を含む）の各分野の基礎的な知識を問う内容です。

⇒出願手続についてはP.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続についてはP.10～を確認してください。

帰国生徒特別選抜入試

出願資格

本学を専願し、平成30年4月1日現在で満18歳以上となる日本国籍を有する者のうち、次のいずれかの条件を満たす者

(1) 海外において、外国の教育制度に基づく12年の課程または文部科学大臣の指定した在外教育施設に、2年以上継続して在学し、卒業（修了）および卒業（修了）見込みの者

(2) 海外において、外国の教育制度に基づく12年の課程または文部科学大臣の指定した在外教育施設に、中学・高等学校を通じて2年以上継続して在学し、帰国後、日本の高等学校または中等教育学校を卒業および卒業見込みの者

募集人員

学部	学科	募集人員
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	若干名
	医 療 マネジメント学科	若干名

入試日程・試験場

●試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

試 験 日	平成29年11月19日 (日)
試 験 場	東京②：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス（東京都）
出 願 期 間	平成29年11月1日 (水)～平成29年11月10日 (金) [消印有効]
合 格 発 表 日	平成29年11月28日 (火) 13:00
入 学 手 続 期 間	平成29年11月28日 (火)～平成29年12月8日 (金) [消印有効]

※試験場へのアクセスは、P.59を確認してください。

選抜方法・時間割

●出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

試験時間		科目	配点
入室時間	9:30～10:10	—	—
1時限目	10:30～12:00 (90分)	一般常識試験 * ₁ (マークシート方式)	100点
2時限目	13:00～	個人面接 (約10分)	段階評価

*1 一般常識試験は、英語・国語・数学・社会（時事問題を含む）の各分野の基礎的な知識を問う内容です。

⇒出願手続については P.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続については P.10～を確認してください。

特待奨学生特別選抜入試

成績上位合格者から、特待奨学生 A（在学期間中の授業料50%相当額の奨学金を給付）を選抜します。

・ 本学が今年度実施する入試^{*1}で入学手続を完了している者（既入学手続者）は、同一学部・学科に限り、入学の権利を確保したまま、特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験することができます。

*1 高校推薦入試〔公募制・指定校制〕、帰国生徒特別選抜入試、第1回社会人特別選抜入試、第1回留学生特別選抜入試

出願資格

次の条件のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および平成30年3月31日までこれに該当する見込みの者^{*2}

*2 個別入学資格審査については、本学ホームページの「入試情報（<http://www.iuhw.ac.jp/admission/>）」を確認してください。

募集人員

学部	学科	特待奨学生 A	一般合格者
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	10名	若干名
	医 療 マネジメント 学科	10名	若干名

※特待奨学生 A に該当しない場合でも、入学試験の成績が優秀な者を対象に一般合格者を選抜します。

入試日程 ・ 試験場

- 試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

試 験 日	平成29年12月17日 (日)
試 験 場	成 田：成田キャンパス（千葉県） 東京①：代々木ゼミナール本拠校代ゼミタワー
出 願 期 間	平成29年11月27日 (月)～平成29年12月8日 (金)〔消印有効〕
合 格 発 表 日	平成29年12月27日 (水) 13:00
入 学 手 続 期 間	平成29年12月27日 (水)～平成30年1月10日 (水)〔消印有効〕

※試験場へのアクセスは、P.57～58を確認してください。

特待奨学生の 選抜について

- 特待奨学生 A は、試験結果の科目合計得点率が60%以上（200点満点中120点以上）の者を対象として選抜します。
- 特待奨学生 A は、前年度の修学状況等によっては、翌年度以降、奨学金の給付対象とならない場合があります。
- 詳細は P.8を確認してください。

選抜方法 ・ 時間割

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 選択科目は出願時に指定する必要はありません。試験当日、試験時間内に決定してください。

試験時間		科目		配点
入室時間	9:00～9:40	—	—	—
1 時限目	10:00～11:00（60分）	必須	英語 ^{*1} （マークシート方式）	100点
2 時限目	11:40～12:40（60分）	選択	次の4科目から1科目選択（マークシート方式） ○国語総合 ^{*2} ○日本史 B ○数学Ⅰ・数学 A ^{*3} ○化学基礎・生物基礎 ^{*4}	100点
3 時限目	13:50～14:50（60分）	必須	小論文（600字以内）	段階評価

*1 英語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」から出題します。

*2 国語総合は、〔古文〕、〔漢文〕を除きます。

*3 数学 A は、〔場合の数と確率〕、〔図形の性質〕の範囲から出題します。

*4 「化学基礎」「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

⇒出願手続については P.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退については P.10～を確認してください。

一般入試前期

成績上位合格者から、特待奨学生 B（在学期間中の授業料30%相当額の奨学金を給付）を選抜します。

出願資格

次の条件のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者^{*1}

^{*1} 個別入学資格審査については、本学ホームページの「入試情報（<http://www.iuhw.ac.jp/admission/>）」を確認してください。

募集人員

- 一般入試前期 A 日程と B 日程を合わせた募集人員です。
- （ ）内の人数は特待奨学生 B の選抜者数です。

学部	学科	募集人員
赤坂心理・ 医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	28名(5名)
	医療マネジメント学科	18名(5名)

入試日程 ・ 試験場

- 試験日が異なる場合は、他の学部・学科を併願することができます。
- 一般入試前期 A 日程と B 日程で、同一学部・学科を受験した場合には、成績の良い方で合否を判定します。
- 試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

	A 日程		B 日程	
試験日 ・ 試験地	平成30年1月28日(日)	仙台・大田原 高 崎・東京①	平成30年1月31日(水)	東京①・小田原
試験場	仙台：ハーネル仙台 大田原：大田原キャンパス（栃木県） 高 崎：ピエント高崎 東京①：代々木ゼミナール本部校代ゼミタワー 小田原：小田原キャンパス（神奈川県）			
出願期間	平成30年1月4日(木)～平成30年1月18日(木)〔消印有効〕＜窓口受付＞平成30年1月19日(金)のみ ^{*2}			
合格発表日	平成30年2月10日(土) 13:00			
入学手続期間	平成30年2月10日(土)～平成30年2月21日(水)〔消印有効〕			

※試験場へのアクセスは、P.57～58を確認してください。

^{*2} 本学窓口受付の詳細は、P.31を確認してください。

特待奨学生の 選抜について

- 特待奨学生 B は、試験結果の科目合計得点率が60%以上（200点満点中120点以上）の者を対象として選抜します。
- 特待奨学生 B は、前年度の修学状況等によっては、翌年度以降、奨学金の給付対象とならない場合があります。
- 詳細は P.8 を確認してください。

選抜方法 ・ 時間割

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 選択科目は出願時に指定する必要はありません。試験当日、試験時間内に決定してください。

試験時間		科目		配点
入室時間	9:00～9:40	—	—	—
1 時限目	10:00～11:00（60分）	必須	英語 ^{*1} （マークシート方式）	100点
2 時限目	11:40～12:40（60分）	選択	次の4科目から1科目選択（マークシート方式） ○国語総合 ^{*2} ○日本史 B ○数学Ⅰ・数学 A ^{*3} ○化学基礎・生物基礎 ^{*4}	100点
3 時限目	13:50～14:50（60分）	必須	小論文（600字以内）	段階評価

^{*1} 英語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」から出題します。

^{*2} 国語総合は、[古文]、[漢文]を除きます。

^{*3} 数学 A は、[場合の数と確率]、[図形の性質]の範囲から出題します。

^{*4} 「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

⇒出願手続については P.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退については P.10～を確認してください。

大学入試センター試験利用入試Ⅰ期

成績上位合格者から、特待奨学生 B（在学期間中の授業料30%相当額の奨学金を給付）を選抜します。

出願資格

次の条件のいずれかに該当する者で、平成30年度大学入試センター試験を受験する者

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および平成30年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および平成30年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および平成30年3月31日までこれに該当する見込みの者^{*1}

^{*1} 個別入学資格審査については、本学ホームページの「入試情報（<http://www.iuhw.ac.jp/admission/>）」を確認してください。

募集人員

●（ ）内の人数は特待奨学生 B の選抜者数です。

学部	学科	募集人員
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	10名(5名)
	医 療 マネジメント学科	10名(5名)

※赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では、大学入試センター試験利用入試Ⅱ期を実施しません。

入試日程

●それぞれに出願手続を行うことで、複数の学部・学科を併願することができます。

試 験 日	個別学力検査等は実施しません <大学入試センター試験 平成30年1月13日(土)・14日(日)>
出 願 期 間	平成30年1月4日(木)～平成30年1月18日(木) [消印有効] <窓口受付>平成30年1月19日(金)のみ ^{*2}
合 格 発 表 日	平成30年2月10日(土) 13:00
入 学 手 続 期 間	平成30年2月10日(土)～平成30年2月21日(木) [消印有効]

^{*2} 本学窓口受付の詳細は、P.31を確認してください。

特待奨学生の選抜について

- 特待奨学生 B は、試験結果の科目合計得点率が60%以上（300点満点中180点以上）の者を対象として選抜します。
- 特待奨学生 B は、前年度の修学状況等によっては、翌年度以降、奨学金の給付対象とならない場合があります。
- 詳細は P.8 を確認してください。

選抜方法

●出願書類および平成30年度大学入試センター試験の以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

科目		配点	備考
必須	英語 [リスニングを除く]	100点	200点を100点に換算します。
選択	次の13科目のうち高得点の2科目を合否判定の対象とします。 ○国語 [近代以降の文章] ○日本史B ○世界史B ○地理B ○現代社会 ○政治・経済 ○倫理、政治・経済 ○数学Ⅰ・数学A ○化学 ○生物 ◇物理基礎・化学基礎 ^{*1} ◇化学基礎・生物基礎 ^{*1} ◇物理基礎・生物基礎 ^{*1} ※「化学」、「生物」のいずれかと、◇の科目を組み合わせ、合否判定することはありません。	各100点 × 2科目	3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用します。

^{*1} 「物理基礎・化学基礎」、「化学基礎・生物基礎」、「物理基礎・生物基礎」の試験について、「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

⇒出願手続については P.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退については P.10～を確認してください。

一般入試後期

出願資格

次の条件のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者^{*1}

^{*1} 個別入学資格審査については、本学ホームページの「入試情報（<http://www.iuhw.ac.jp/admission/>）」を確認してください。

募集人員

学部	学科	募集人員
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	2 名
	医 療 マ ネ ジ メ ン ト 学 科	2 名

入試日程 ・ 試験場

- 試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

試 験 日	平成30年2月28日 (水)
試 験 場	東京②：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス（東京都）
出 願 期 間	平成30年2月9日 (金)～平成30年2月20日 (火) [消印有効] <窓口受付>平成30年2月21日 (水) のみ ^{*2}
合 格 発 表 日	平成30年3月6日 (火) 13:00
入 学 手 続 期 間	平成30年3月6日 (火)～平成30年3月16日 (金) [消印有効]

※試験場へのアクセスは、P.59を確認してください。

^{*2} 本学窓口受付の詳細は、P.31を確認してください。

選抜方法 ・ 時間割

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

	試験時間	科目	配点
入室時間	9:00～9:40	—	—
1時限目	10:00～11:00 (60分)	英語 ^{*1} （マークシート方式）	100点
2時限目	11:30～	個人面接（約10分）	段階評価

^{*1} 英語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ」から出題します。

⇒出願手続についてはP.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.10～を確認してください。

社会人特別選抜入試（第1回／第2回）

出願資格

本学を専願し、次のいずれかの条件を満たす者

- (1) 社会人
 - ア. 高等学校または中等教育学校卒業後、保健・医療・福祉分野の施設等において、出願時点で1年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者
 - イ. 大学入学資格を有し、平成30年4月1日現在で満25歳以上であり、かつ、出願時点で2年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者
- (2) 大学卒業（見込み）者
 - 4年制大学卒業者または平成30年3月卒業見込みの者、およびそれと同等の資格を有する者
- (3) 国家資格保持者
 - 大学入学資格を有し、次のいずれかの国家資格を有する者
 - 看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、診療放射線技師、医師、歯科医師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、義肢装具士、管理栄養士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、社会福祉士、精神保健福祉士
- (4) 特殊技能に優れた者
 - スポーツや芸術などの分野での特殊技能に優れた者で、大学入学資格を有する者（社会人）

募集人員

学部	学科	募集人員
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	各回若干名
	医療 マネジメント 学科	各回若干名

入試日程

試験場

- 試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

	第1回	第2回
試 験 日	平成29年11月19日 (日)	平成30年2月1日 (木)
試 験 場	東京②：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス（東京都）	
出 願 期 間	平成29年11月1日 (水)～平成29年11月10日 (金) [消印有効]	平成30年1月4日 (木)～平成30年1月18日 (木) [消印有効]
合格発表日	平成29年11月28日 (火) 13:00	平成30年2月10日 (土) 13:00
入学手続期間	平成29年11月28日 (火)～平成29年12月8日 (金) [消印有効]	平成30年2月10日 (土)～平成30年2月21日 (火) [消印有効]

※試験場へのアクセスは、P.59を確認してください。

選抜方法

時間割

- 第1回・第2回ともに、選抜方法は同じです。
- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

試験時間			科目	配点
入室時間	第1回	第2回		
	10:00～10:40	9:00～9:40	—	—
1時限目	11:00～12:00 (60分)	10:00～11:00 (60分)	小論文 (800字以内)	段階評価
2時限目	13:00～	11:40～	個人面接 (約15分)	段階評価

⇒出願手続についてはP.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.10～を確認してください。

留学生特別選抜入試（第1回／第2回）

出願資格

次のすべての条件を満たす者

- (1) 2018年4月1日現在で満18歳以上となる日本国籍以外の者
- (2) 外国において通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者（2018年3月31日までに修了見込みの者を含む）、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。ただし、12年の課程のうち、日本の学校教育法に基づく小学校、中学校、高等学校、中等教育学校に在学した期間が通算3年以内である場合も資格を有するものとする。
※日本にある外国人学校や文部科学大臣が認定した在外教育施設に在学した場合は、その在学期間を日本の学校教育法に基づく小学校、中学校、高等学校、中等教育学校に在学した者と同様に扱います。
- (3) 入学時までに入出国管理及び難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者
- (4) 日本語での授業を受けるのに差し支えない程度の日本語能力を有する者
- (5) 独立行政法人日本学生支援機構による「日本留学試験」を2016年6月から2017年11月の間に受験している者（必ず「日本語」を受験していること）

※日本留学試験を複数回受験している場合は、いずれか1回分を志願者が選択してください。

※日本留学試験を受験できない日本以外の国から出願をする場合は、出願前2年以内に「日本語能力試験」のN2以上を受験し、その成績を証明する書類を提出できる者に限り出願を認めます（日本留学試験が実施されていない国に在住している者に限る）。

募集人員

学部	学科	募集人員
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心 理 学 科	各回若干名
	医 療 マ ネ ジ メ ン ト 学 科	各回若干名

※赤坂心理・医療福祉マネジメント学部では、第3回留学生特別選抜入試は実施しません。

入試日程
・
試験場

- 試験場については、収容定員の都合により、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。

	第1回	第2回
試 験 日	2017年11月19日 (日)	2018年2月1日 (木)
試 験 場	東京②：国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス（東京都）	
出 願 期 間	2017年10月23日 (月) ～ 2017年11月6日 (月) [消印有効]	2018年1月4日 (木) ～ 2018年1月18日 (木) [消印有効]
合格発表日	2017年11月28日 (火) 13:00	2018年2月10日 (土) 13:00
入学手続期間	2017年11月28日 (火) ～ 2017年12月8日 (金) [消印有効]	2018年2月10日 (土) ～ 2018年2月21日 (火) [消印有効]
利用可能な 日本留学試験	2016年6月、2016年11月 2017年6月のいずれか	2016年6月、2016年11月 2017年6月、2017年11月のいずれか

※試験場へのアクセスは、P.59を確認してください。

※日本国外に居住し、日本の在留資格を有していない者は**必ず第1回に出願してください**。第2回に出願することはできません。また、在留資格「短期滞在」の者も第2回に出願することはできません。

※海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日までに必ず赤坂心理・医療福祉マネジメント学部入試事務室に連絡してください。
(TEL：03-5412-8750 Eメール：akasaka-nyushi@iuhw.ac.jp)

選抜方法
・
時間割

- 第1回・第2回ともに、選抜方法は同じです。
- 出願書類と日本留学試験および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 日本留学試験で、「日本語」以外の科目を受験している場合はその得点も合否判定の参考とします。

	試験時間		科目	配点
	第1回	第2回		
入室時間	10:00～10:40	9:00～9:40	—	—
1時限目	11:00～12:00 (60分)	10:00～11:00 (60分)	小論文 (600字以内)	段階評価
2時限目	13:00～	11:40～	個人面接 (約15分～30分)	段階評価

《日本留学試験の詳細は日本学生支援機構へ》

ホームページ：http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/

TEL：03-6407-7457 FAX：03-6407-7462 Eメール：eju@jasso.co.jp

⇒出願手続についてはP.26～、受験上の注意、合格発表、入学手続、入学辞退についてはP.10～を確認してください。

出願手続 ▶ 出願に関する注意事項

< 出願の流れ >

1 出願書類の準備

- ・ 出願する学部・入試区分・志願者の経歴等により必要な書類が異なります。「出願書類（P.27～）」を必ず確認してください。
- ・ 出願書類には、発行に時間がかかるものもありますので、余裕をもって準備してください。

2 入学検定料を振り込む

- ・ 金融機関取扱期間内（P.30参照）に振り込んでください。

3 出願書類の郵送

- ・ 所定の出願用封筒を使用し、簡易書留の速達で送付してください。

4 受験票（ハガキ）の到着

- ・ 氏名、志望学部、入試区分、試験日、試験地を必ず確認してください。
- ・ **出願した内容と異なる場合は、速やかに赤坂心理・医療福祉マネジメント学部入試事務室に問い合わせてください。**

< 注意事項 >

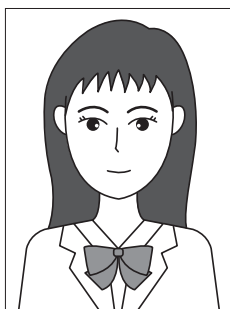
- ・ 出願書類の所定用紙および出願用封筒は、必ず2018年度入試用を使用してください。
- ・ 出願用封筒および志願票は学部や入試区分により異なります。記入および封入の際には間違いのないように注意してください。
- ・ **志願票の記入はすべて志願者本人が行ってください。**
- ・ **志願票等の記入方法は P.35～を参照してください。**
- ・ 一度受理した書類の内容（志望学部・学科、入試区分、試験地等）の変更は一切認めません。
- ・ 出願期間を過ぎて提出されたもの、および出願書類に不備のあるものは受理できません。提出する前に、出願用封筒裏面にあるチェック表を利用して、不備や不足書類のないように確認してください。
- ・ 一度納入した入学検定料や提出された出願書類はいかなる場合も返還しません。
- ・ 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、出願受理や、合格・入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 志願票や出願用封筒が不足する場合は、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部入試事務室に請求してください。

< 顔写真について >

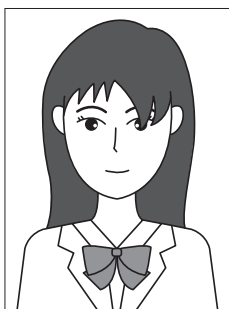
- ・ 顔写真は試験当日の本人確認の際に使用します。
- ・ 出願前3ヶ月以内に撮影してください。
- ・ 大きさは縦4cm×横3cmとします。
- ・ 正面上半身、無帽、背景なしの状態で撮影してください。
- ・ 試験中に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。
- ・ 写真裏面に氏名を記入してください（裏面がシールの場合は記入不要）。

※本人であることが判別しづらい写真は、再提出していただくことがあります。

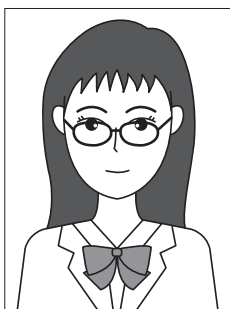
良い例



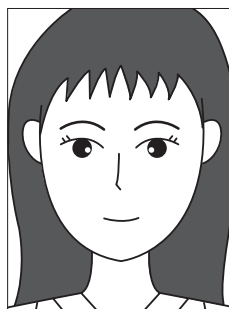
悪い例



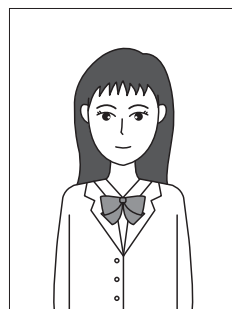
髪が目にかかっている



眼鏡のフレームが目にかかっている



顔の写りが大きすぎる



顔の写りが小さすぎる

< 志願者アンケートご回答のお願い >

本学にご出願をいただく受験生に、志願者アンケートへのご協力をお願いいたします。

このアンケートは、今後の広報活動の参考とするために匿名で実施するものであり、**入試の合否には一切影響しません。**

アンケートの提出には同封のアンケート提出用封筒をお使いください。回答は任意ですが、多くの受験生からご回答をいただきたくご協力をお願いいたします。

※巻末の設問について、本学所定の用紙（**様式10** マークシート）に回答を記入し、同封の「アンケート提出用封筒」で本学広報室宛に送付してください。

出願手続 ▶ 出願書類

- 入試区分・志願者の経歴等により提出する書類が異なります。以下の表を確認して必要な書類を準備してください。
- 各出願書類を準備する際は「出願書類に関する注意事項（P.28～29）」を確認してください。
- 出願書類の記入には黒の筆記具を使用してください。鉛筆を使用できない所定用紙もありますので、P.35およびP.61を確認してください。
- 外国語の証明書類等には日本語訳を必ず添付してください。なお、科目・成績評価等が符号または略字等により表記されている場合はその説明を必ず添付してください。
- 調査書等の証明書類は必ず原本を提出してください。ただし海外の高等学校を卒業した者等で、証明書類が原本しか発行されない場合は出願書類について相談に応じます。赤坂心理・医療福祉マネジメント学部入試事務室に問い合わせてください。
- 出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。ただし、「澤」と「沢」のように戸籍上の氏名が旧字体で、調査書上の氏名が常用漢字の場合は提出する必要はありません。
- 一度出願した後、追加で出願を希望する場合は、追加出願する入試区分に必要な出願書類すべてをあらためて準備し出願してください。
- 特待奨学生特別選抜入試・一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期にチャレンジ受験（P.9参照）する場合も、改めて所定の出願書類を提出してください。
- 身体等に障害のある志願者は、受験上および修学上の配慮内容により医師の診断書等を提出していただく場合があります。

⇒留学生特別選抜入試の出願書類等についてはP.32～33を確認してください。

<入試区分別出願書類>

○…必ず提出する書類 ●…該当者のみ提出する書類

入試区分	出願書類											
	① 志願票	② 調査書等	③ 志願理由書	④ 健康診断書	⑤ 卒業証明書 成績証明書	⑥ 経歴書	⑦ 推薦書	⑧ コピー 資格証明書の コピー	⑨ 合格通知書の コピー	⑩ 大学入試センター 試験成績請求票	⑪ 出願資格に 係る書類	⑫ 戸籍抄本等
高校推薦入試【公募制】	○	○	○				○	● _A				
帰国生徒特別選抜入試	○		○	○	○							
特待奨学生特別選抜入試	○	○		● _B								
チャレンジ受験の場合* ₁	○	○		● _B					○			
一般入試前期/ 大学入試センター試験利用入試Ⅰ期	○	○		● _B						● _C		
チャレンジ受験の場合* ₂	○	○		● _B					○	● _C		
一般入試後期	○	○	○	● _B								
社会人特別選抜入試	○	○	○	○	● _D	● _E					○	● _F

チャレンジ受験とは、特待奨学生を選抜する入試が実施される前に、今年度実施する入試で入学手続を完了している者（既入学手続者）が、入学の権利を確保したまま入学手続を完了した学科を第一志望学科としてもう一度受験し、特待奨学生に挑戦することです。チャレンジ受験をして特待奨学生に選抜されなかったとしても、入学に影響することはありません（P.9参照）。

*1 高校推薦入試・帰国生徒特別選抜入試・第1回社会人特別選抜入試・第1回留学生特別選抜入試において入学手続を完了した者

*2 特待奨学生特別選抜入試において入学手続を完了した者

- _A「有資格者に対する一般常識試験免除制度」で出願する者
- _B以下のいずれかに該当する者
 - 平成28年3月以前に高等学校を卒業した者（2浪以上）
 - 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格（見込み）者
 - 外国における12年の課程を修了した者
- _C大学入試センター試験利用入試Ⅰ期の志願者
- _D専門学校・短期大学・大学等の学歴がある者
- _E職歴（パート・アルバイト含む）がある者 ※在学中のものは除く
- _F出願時点での姓が、提出書類に記載の姓と異なる者

出願手続 ▶ 出願書類

＜出願書類に関する注意事項＞

①志願票【A票】（本学所定の用紙）

- 出願する学部・入試区分専用の志願票に、マーク部分はHBの黒鉛筆、それ以外は黒のボールペンを使い、志願者が自筆で記入してください（記入方法は「志願票等の記入方法（P.35～）」を参照してください）。
- 手書き記入欄とマーク欄の内容が異なる場合は、マーク欄が優先されますので注意してください。
- 縦4cm×横3cm、正面上半身、無帽、背景なしの写真を裏面に氏名を記入して所定欄に貼付してください（P.26参照）。
 - ※履歴欄が不足する場合は、「履歴記入用紙（本学所定の用紙 様式9）」に記入してください。
 - ※一般入試前期A日程とB日程、大学入試センター試験利用入試Ⅰ期は、同一学部であれば1枚の志願票で出願することができます。その際、入試区分・日程により第一志望、第二志望学科がそれぞれ異なってもかまいません。異なる学部を併願する場合は、学部ごとに別の志願票・出願用封筒を使用して出願してください。
 - ※特待奨学生特別選抜入試、一般入試前期、大学入試センター試験利用入試Ⅰ期に出願する場合は、志望動機記入欄を必ず記入してください（チャレンジ受験の場合は記入不要）。
 - ※大学入試センター試験利用入試Ⅰ期において、複数の学科を第一志望として出願する場合は、それぞれ別の志願票を用意してください。

②調査書等

- 志願票1枚につき以下の（1）～（3）のうち該当する書類を1通提出してください。
 - ※高等学校等を卒業後5年以上経過し、専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合は該当する学校等の「成績証明書」を、職歴（パート・アルバイト含む）がある場合は「経歴書（本学所定の用紙 様式8）」を（1）～（3）の書類と一緒に提出してください。
 - ※社会人特別選抜入試の志願者で専門学校、短期大学、大学等で単位を修得している場合および職歴（パート・アルバイト含む）がある場合は高等学校等卒業後の経過年数にかかわらず、（1）～（3）の書類のほかに該当する学校等の「成績証明書」および「経歴書（本学所定の用紙 様式8）」が必要です。
- （1）高等学校または中等教育学校卒業生および卒業見込みの者
「調査書（最新の成績等が記載されている厳封されたもの）」を提出してください。
 - ※卒業後の年数経過等の理由により「調査書」が提出できない場合は、「成績証明書」と「卒業証明書」を提出してください。
 - 「成績証明書」も提出できない場合は、「卒業証明書」と「単位修得証明書」を提出してください。
- （2）高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格者および合格見込みの者
「合格（見込）成績証明書」を提出してください。
 - ※免除科目がある場合は、高等学校の「成績証明書」も一緒に提出してください（技能審査の合格により免除を受けた場合は、取得資格を証明する書類を提出してください）。
- （3）外国における12年の課程を修了した者および修了見込みの者
「修了（見込）証明書」・「成績証明書」を提出してください。
 - ※日本と海外の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校に在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。

③志願理由書（本学所定の用紙 様式1）

- 志願理由や各医療福祉専門職を目指す理由を、志願者が自筆で記入してください。
 - ※必ず1枚にまとめ、志願票1枚につき、1枚提出してください（コピー不可）。
 - ※社会人特別選抜入試の志願者は職務経歴・経験や出願資格をふまえて記入してください。
 - ※特待奨学生特別選抜入試・一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期にチャレンジ受験する場合は提出不要です。

④健康診断書（本学所定の用紙 様式7）

- 医師が診断証明したもので、出願前3ヶ月以内に作成されたものを提出してください（コピー不可）。

⑤成績証明書・卒業証明書

○帰国生徒特別選抜入試の志願者

次の（1）～（5）のうち、あてはまるものすべてについて該当する書類を提出してください。なお、外国語の証明書類等には日本語訳を必ず添付してください。

- （1）海外の高等学校卒業生および卒業見込みの者
海外の出身高等学校の「卒業（見込）証明書」を提出してください。
 - ※氏名、生年月日、入学（転入学）年、卒業年、学校名が記載された証明書を提出してください。
- （2）海外の高等学校に在籍した期間のある者
在籍した海外の高等学校の「成績証明書」を提出してください。
 - ※氏名、生年月日、入学（転入学）年、卒業（転学）年、学校名、各学年の成績が記載された証明書を提出してください。転学した場合は、それぞれの高等学校の在籍期間における各学年の成績が記載された証明書を提出してください。
- （3）日本の高等学校に在籍した期間のある者
「調査書（最新の成績等が記載されている厳封されたもの）」を提出してください。
- （4）海外での在籍期間が中学校課程を含んで2年以上になる者
在籍した海外の中学校が発行する「在籍証明書（入学（転入学）年月日および卒業（転学）年月日が明記されているもの）」を提出してください。
- （5）高等学校等を卒業後、専門学校、短期大学、大学等の学歴があり、単位を修得している者
該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。

○社会人特別選抜入試の志願者

専門学校、短期大学、大学等の学歴があり、単位を修得している場合は、該当する学校等の「成績証明書」を提出してください。

※「卒業（見込）証明書」は提出不要です。

⑥経歴書（本学所定の用紙 様式8）

- 経歴（パート・アルバイト含む）がある場合は、志願者が自筆で職務経歴（在籍期間・職務内容等）をできるだけ詳しく記入してください。

※在学中の経歴は記入不要です。

⑦推薦書 高校推薦入試【公募制】用（本学所定の用紙 様式4）

- 出願前3ヶ月以内に作成、厳封されたものを提出してください（調査書と同封でも可）。

※パソコン（ワープロ）を使用しても構いません。

⑧資格証明書のコピー（高校推薦入試【公募制】「有資格者に対する一般常識試験免除制度」）

- 取得資格を証明する書類（認定書等）をA4サイズにコピーして提出してください（書類は返却できませんので、原本は送付しないでください）。

⑨合格通知書のコピー

- 入学手続を完了した学部・学科の合格通知書のコピーを提出してください。

⑩大学入試センター試験成績請求票

- 大学入試センターから交付された平成30年度大学入試センター試験成績請求票のうち、「私立大学・公私立短期大学用」を志願票裏面の所定欄に貼付してください。

⑪出願資格に係る書類（社会人特別選抜入試）

- 出願資格を証明する書類を提出してください。

（1）社会人

職場の上司等による「推薦書（本学所定の用紙 様式5）、厳封されたもの」。

「推薦書」の提出は任意です。推薦者の有無が直接合否に影響することはありませんので、推薦者がいない場合は提出不要です。

（2）大学卒業（見込み）者

大学の「卒業（見込）証明書」と「成績証明書」

（3）国家資格保持者

国家資格免許証のコピー（A4サイズ）

（4）特殊技能に優れた者

特殊技能を証明する賞状、認定書等のコピー（A4サイズ）

⑫戸籍抄本等

- 出願時点での姓が提出書類に記載の姓と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。

出願手続 ▶ 出願

< 出願書類の郵送 >

- 出願用封筒は学部により異なります。封入の際には注意してください。
- 必ず郵便局の窓口から簡易書留の速達で郵送してください。ポストへの投函はしないでください。

< 窓口受付 >

- 一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期・一般入試後期のみ窓口受付を行います。
- 受付場所へのアクセスは下記を確認してください。

● 一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期

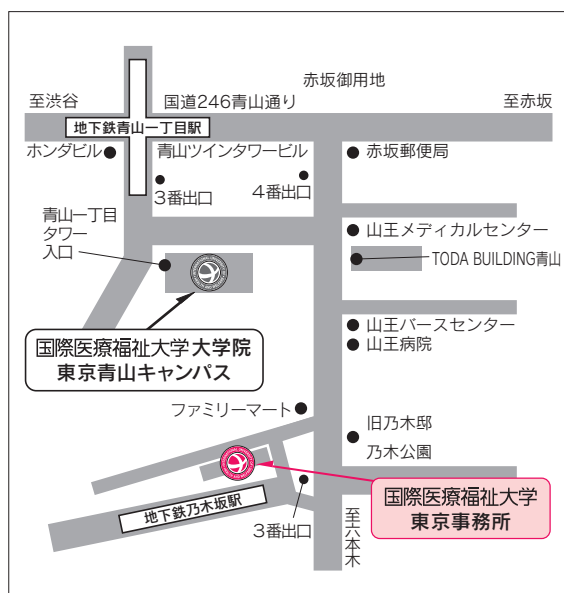
受付場所	受付日	受付時間
国際医療福祉大学 東京事務所（東京都）	平成30年1月19日（金）のみ	10：00～17：00

※窓口で出願する場合は、平成30年1月19日（金）正午までに金融機関（郵便局は除く）で入学検定料の振り込みを行った上で、本学窓口まで出願書類を持参してください。

● 一般入試後期

受付場所	受付日	受付時間
国際医療福祉大学 東京事務所（東京都）	平成30年2月21日（水）のみ	10：00～17：00

※窓口で出願する場合は、平成30年2月21日（水）正午までに金融機関（郵便局は除く）で入学検定料の振り込みを行った上で、本学窓口まで出願書類を持参してください。



国際医療福祉大学 東京事務所

【所在地】東京都港区南青山1-24-1 アミティ乃木坂

- 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口から徒歩2分

出願手続 ▶ 留学生特別選抜入試の出願手続について

海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日までに必ず入試事務室に連絡してください。

＜出願書類＞

- **外国語の証明書類等には日本語訳を必ず添付してください。**なお、科目、成績評価等が符号または略字等により表記されている場合は、その説明を必ず添付してください。
- 日本留学試験を受験できない日本以外の国から出願をする者で、日本語能力試験の成績を利用する者については、出願前の事前連絡において提出書類を指示します。
- 証明書類が原本しか発行されない場合は出願書類について相談に応じます。入試事務室に問い合わせてください。

①志願票【A票】（本学所定の用紙）

- 出願する学部・入試区分専用の志願票に、マーク部分はHBの黒鉛筆、それ以外は黒のボールペンを使い、志願者が自筆で記入してください（記入方法は「志願票等の記入方法（P.35～）」を参照してください）。
 - 手書き記入欄とマーク欄の内容が異なる場合は、マーク欄が優先されますので注意してください。
 - 縦4cm×横3cm、正面上半身、無帽、背景なしの写真を裏面に氏名を記入して所定欄に貼付してください（P.26参照）。
- ※履歴欄が不足する場合は、「履歴記入用紙（本学所定の用紙 様式9）」に記入してください。

②出身高等学校の卒業（見込）証明書

- 出身高等学校の「卒業（見込）証明書」の原本を提出してください。
- ※氏名、生年月日、入学（転入学）年、卒業年、学校名が記載された証明書を提出してください。

③出身高等学校の成績証明書

- 出身高等学校の「成績証明書」の原本を提出してください。
- ※氏名、生年月日、入学（転入学）年、卒業（転学）年、学校名、各学年の成績が記載された証明書を提出してください。
- ※転学した場合は、それぞれの高等学校の在籍期間における各学年の成績が記載された証明書を提出してください。
- ※日本の高等学校に在籍した者は、「調査書（最新の成績等が記載されている厳封されたもの）」を提出してください。

④志願理由書（本学所定の用紙 様式1）

- 志願理由や各医療福祉専門職を目指す理由を、志願者が自筆で記入してください。
- ※必ず1枚にまとめ、志願票1枚につき、1枚提出してください。

⑤留学生個人票（本学所定の用紙 様式6）

- 「留学生個人票記入例（P.46～47）」を参照し、すべての項目を記入してください。
- ※在日保証人は、志願者が本学に入学してから卒業するまでの間日本に居住し、独立して生計を営んでいる日本人または外国人（日本に居住している本人の親や親戚も可）としてください。
- ※必ず学費および生活費負担者本人が署名したものを提出してください。
- ※入学手続時には身元保証人が2名必要です。身元保証人は、本人の親、親戚、学費負担者等としますが、1名は必ず在日保証人とします。

⑥健康診断書（本学所定の用紙 様式7）

- 医師が診断証明したもので、出願前3ヶ月以内に作成されたものを提出してください。

⑦日本留学試験の受験票のコピー

- 成績を利用する回の受験票を、受験票全体が写るようにA4サイズにコピーして提出してください。

⑧語学に関する取得資格を証明する書類のコピー（留学生個人票に【語学に関する資格・試験スコア等】を記入した者のみ）

- 留学生個人票に記載した、母国語以外の語学に関する資格や試験スコア等を証明する書類（認定書等）のコピーを提出してください。
- ※証明書類は、すべてA4サイズにコピーして提出してください（証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください）。
- ※同種の資格については、最も上級のものを記入してください。

⑨日本語学校等における成績証明書・出席証明書（日本語学校や大学の別科等日本語教育機関の在籍（修了）者のみ）

- 日本語学校や大学の別科等日本語教育機関の成績および欠欠状況が確認できる証明書の原本を提出してください。

⑩支弁能力を証明する書類

- 在学中の一切の経費の支弁能力を証明する書類（学費および生活費負担者の銀行の残高証明書等）を提出してください。
- ※学費および生活費負担者と同じ名義の証明書を提出してください。

⑪住民票（日本在住者のみ）

- 在留資格・在留期間が記載された市区町村発行の住民票を提出してください。

⑫パスポートのコピー

- パスポート（本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分）をA4サイズにコピーして提出してください。

＜志願者アンケートご回答のお願い＞

本学にご出願をいただく受験生に、志願者アンケートへのご協力をお願いいたします。

このアンケートは、今後の広報活動の参考とするために匿名で実施するものであり、**入試の合否には一切影響しません。**

アンケートの提出には同封のアンケート提出用封筒をお使いください。回答は任意ですが、多くの受験生からご回答をいただきたくご協力をお願いいたします。

※巻末の設問について、本学所定の用紙（様式10 マークシート）に回答を記入し、同封の「アンケート提出用封筒」で本学広報室宛に送付してください。

＜入学検定料＞

- 入学検定料・金融機関取扱期間は下表のとおりです。振り込みは金融機関取扱期間内に行ってください。
- 志願票【A票】、振込依頼書【B票】、振込金受領書【C票】は切り離さずに金融機関（郵便局は除く）に持ち込み、窓口にて入学検定料を電信扱いで振り込んでください（ATMでの振込手続は不可）。
- 振込後、志願票【A票】の入学検定料欄と振込金受領書【C票】に取扱金融機関収納印が押されていることを必ず確認してください。
- 振込金受領書【C票】は本人控えの領収書となりますので、出願書類には同封せずに志願者自身で保管してください。
- 一度納入した入学検定料はいかなる場合も返還しませんので、注意してください。
- 金融機関取扱期間は出願期間とは異なります。出願書類は出願期間内に郵送してください。
- 志願票の入学検定料の金額を訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、訂正印を押印の上、正しい金額を記入し直してください。利用する金融機関によっては、備え付けの振込用紙に書き直しを求められる場合もありますので指示に従ってください。この場合も、志願票【A票】には取扱金融機関収納印が必要です。

入学検定料	金融機関取扱期間	
¥30,000	第1回	2017年10月16日(月)～2017年11月6日(月)
	第2回	2017年12月28日(木)～2018年1月18日(木)

＜出 願＞

- 出願用封筒は学部により異なります。封入の際には注意してください。
- 必ず郵便局の窓口から簡易書留の速達で郵送してください。ポストへの投函はしないでください。
- 留学生特別選抜入試では窓口受付は行いません。

アドミッションポリシー
募集人員

入試日程

学生納付金等

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表
入学手続

共通事項

入試情報

出願手続

試験場案内

所定用紙

志願票等の記入方法

志願票【A票～C票】および留学生個人票の記入例と記入上の注意が記載されています。よく読んで、誤りのないように記入してください。

- 志願票記入例（おもて面）
《全入試区分共通（留学生入試以外）》 P36～37
- 志願票記入例（裏面）
《高校推薦・帰国生徒・社会人》 P38～39
- 志願票記入例（裏面）
《一般入試前期・センター試験利用入試Ⅰ期》 P40～41
- 志願票記入例（裏面）
《特待奨学生特別選抜入試・一般入試後期》 P42～43
- 志願票記入例《留学生入試》 P44～45
- 留学生個人票記入例《留学生入試》 P46～47

志願票記入上の注意

- 記入の前に、出願を希望する学部・入試区分の志願票であることをよく確認してください。
- 志願票は機械で処理するので、折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 記入事項は、指定の枠からはみだしたり、枠外に記入したりしないでください。
- マーク部分はHBの黒鉛筆で、それ以外は黒のボールペンで記入してください。
- マーク以外の部分を修正する場合は、修正テープを使用してください（訂正印不要・修正液使用不可）。
※ただし、入学検定料の金額を訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、訂正印を押印の上、正しい金額を記入し直してください。利用する金融機関によっては、備え付けの振込用紙に書き直しを求められる場合もありますので指示に従ってください。この場合も、志願票【A票】には取扱金融機関収納印が必要です。
- 一度受理した書類の内容（志望学部・学科、入試区分、試験地等）の変更は一切認めません。提出前には記入内容に誤りがないかをもう一度よく確認してください。
- 志願票の手書き記入欄とマーク欄の内容が異なる場合は、マーク欄が優先されますので注意してください。
- 志願票が不足する場合は、入試事務室に請求してください。

①	氏名	左ページの「カナコード表」を参照して氏名のカナコードを記入・マークしてください。
②	生年月日	生年月日を西暦（下2桁）で記入・マークしてください。 （例）1999年10月9日→99年10月09日、2000年1月31日→00年01月31日（赤字部分を記入・マーク）
③	高校名・課程・学科	高等学校の所在地と学校名を記入し、課程・学科欄に1つずつマークしてください。 ※大検・高卒認定試験・外国の学校の場合は記入・マーク不要
④	大検／高卒認定	大検・高卒認定試験の場合は記入・マークしてください。
⑤	高校コード	「高等学校等コード表（P.48～）」を参照し、高等学校等コード（アルファベットを除く数字5桁）を記入・マークしてください。
⑥	高校卒業（見込）年月	高校卒業（見込）年月をマークしてください。 ※卒業月が3月でない者はマーク不要
⑦	写真	たて4cm×よこ3cmの写真を枠内に貼付してください。
⑧	携帯電話番号	自宅電話番号以外に連絡のとれる携帯電話番号を記入してください。 ※携帯電話がない場合は、記入不要
⑨	自宅電話番号	自宅電話番号を記入・マークしてください。 固定電話がない場合は携帯電話番号を記入・マークしてください。
⑩	受験票・合格通知書 送付宛先	受験票・合格通知書の送付先を白い枠内に大きくていねいに記入してください。 記入されたものを受験票および合格通知書の宛先としてそのまま印刷します。 ※アパート名・号室等を省略しないこと ※氏名のフリガナも必ず記入すること ※「様」を「行」等に訂正しないこと
⑪	入学検定料	特待奨学生入試・一般入試・大学入試センター試験利用入試を受験する場合は、下の「入学検定料早見表」を参照して誤りのないように記入・マークしてください。 ※金額を訂正する場合は、訂正箇所にも二重線を引き、訂正印を押印の上、正しい金額を記入すること ※記入を誤った場合は、金融機関によっては備え付けの振込用紙に書き直しを求められる場合もあるので、指示に従うこと
⑫	振込先	振込先銀行に1つだけ○を記入してください。
⑬	入試コード	出願する入試区分の入試コードを記入してください。 ※一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期の志願票は、「6」を印字済みのため記入不要
⑭	依頼人 氏名・住所	志願者本人のカナ氏名・氏名・住所を記入してください。 ※カナ氏名欄は、左詰めで姓と名の間を1マス空けて記入。濁点（・）、半濁点（゜）も1マス使用すること

【入学検定料早見表】

出願パターン	受験回数	検定料
特待奨学生特別選抜	1	30,000 ^{*1}
一般前期A日程	1	30,000
一般前期B日程	1	30,000
センター利用Ⅰ期	1	20,000
一般後期	1	30,000
一般前期A日程 + センター利用Ⅰ期	2	50,000
一般前期B日程 + センター利用Ⅰ期	2	50,000
一般前期A日程 + 一般前期B日程	2	50,000 ^{*2}
一般前期A日程 + 一般前期B日程 + センター利用Ⅰ期	3	60,000 ^{*2}

*1 特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験する者（高校推薦入試、帰国生徒特別選抜入試、第1回社会人特別選抜入試、第1回留学生特別選抜入試で合格し、入学手続を完了している者）の入学検定料は10,000円になります。

*2 一般入試前期とセンター試験利用入試Ⅰ期において、入学検定料の割引制度を適用した場合の金額です。入学検定料の割引制度の適用は、同一学部・学科に1枚の志願票で同時に複数出願する場合に限りません。

志願票記入例（裏面）《高校推薦・帰国生徒・社会人》

2018年度 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 志願票 【A票】

高校推薦・帰国生徒・社会人・留学生

※マーク部分は鉛筆で、それ以外は黒のボールペンで記入
※学生募集要項（別冊）P. 35～「志願票等の記入方法」を参照

● 入試区分 <下記のうち1つにマーク>

①

入試区分

- ☐ 第1回社会人特別選抜入試 [平成29年11月19日(日)]
- ☐ 第1回留学生特別選抜入試 [平成29年11月19日(日)]
- ☒ 高校推薦入試 [平成29年11月19日(日)]
- ☐ 帰国生徒特別選抜入試 [平成29年11月19日(日)]
- ☐ 第2回社会人特別選抜入試 [平成30年2月1日(木)]
- ☐ 第2回留学生特別選抜入試 [平成30年2月1日(木)]

● 志望学部・学科 <下記のうち1つにマーク>

②

志望学部・学科

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

- ☐ 心理学科
- ☒ 医療マネジメント学科

④

●高校推薦入試【公募制】医療マネジメント学科の志願者で、有資格者に対する一般常識試験免除での出願を希望する者は、下記にマークすること

☒ 一般常識試験免除を希望

● 履歴 <必ず全員記入>

高校推薦・社会人：高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入（既卒者も高等学校入学以後から記入）
帰国生徒：中学校入学以後の学歴（予備校等含む）・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入
留学生：小学校入学以後の学歴（日本語学校等含む）・職歴（無職、兵役期間等も含む）をすべて記入
※既卒者は、予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴・無職期間等、期間に空きのないようにすべてを記入すること
※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入すること

西暦	2015年	4月～	2018年	3月	栃木県立 国福高等学校 卒業見込
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	③
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	

志願票裏面には、入試区分・志望学科等の受験内容を記入・マークしてください。出願後の変更は一切認めませんので注意してください。

①	入試区分	出願する入試区分1つにマークしてください。
②	志望学部・学科	出願する学科1つにマークしてください。
③	履歴	履歴を期間に空きのないように明確に記入してください。履歴欄が不足する場合は、すべての履歴を履歴記入用紙（本学所定の用紙 様式9）に記入してください（志願票への記入不要）。 ※既卒者は予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴（パート・アルバイト含む）・無職期間等、期間に空きのないようにすべてを記入すること ※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入すること ●高校推薦入試 高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入 ●帰国生徒特別選抜入試 中学校入学以後の学歴（予備校等含む）・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入 ●社会人特別選抜入試 高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入
④	一般常識試験免除	＜高校推薦入試〔公募制〕医療マネジメント学科の志願者＞ 「有資格者に対する一般常識試験免除制度」で出願する者は必ずマークしてください。 ※取得資格を証明する書類（認定書等）をA4サイズにコピーして提出すること

- 志願票裏面には、志望学科・試験地等の受験内容を記入・マークしてください。出願後の変更は一切認めませんので注意してください。
- 一般入試前期、大学入試センター試験利用入試Ⅰ期は、同一学部内で第二志望学科を選択することができます。
- 一般入試前期A日程とB日程、大学入試センター試験利用入試Ⅰ期は、同一学部であれば1枚の志願票で出願することができます。異なる学部を併願する場合は、学部ごとに別の志願票・出願用封筒を使用して出願してください。

①	志望学科	出願する入試区分欄の第一志望学科、第二志望学科をマークしてください。 ※同じ入試区分において、第一志望学科、第二志望学科はそれぞれ異なる学科を選択すること ※第二志望学科がない場合は「なし」をマークすること。マークがない場合は、第二志望学科がないものとみなす ※第二志望学科の取扱いについては、「第二志望制度について（P.10）」、「合格発表上の注意（P.12）」を参照
②	試験地	一般入試前期に出願する場合は、出願する日程の試験地をマークしてください。
③	センター試験 成績請求票	大学入試センター試験利用入試Ⅰ期に出願する場合は成績請求票を貼付し、成績請求票にある試験場コード・受験番号・発行回数を正確に記入・マークしてください。 ※センター試験を受験する者でも、本学のセンター試験利用入試に出願しない者は貼付しないこと ※成績請求票が貼付されている場合でも、センター試験利用入試の志望学科欄にマークがない場合は、センター試験利用入試に出願しないものとみなす
④	チャレンジ受験	一般入試前期・大学入試センター試験利用入試Ⅰ期にチャレンジ受験する者はマーク欄にマークし、入学手続を完了した受験番号を記入してください。 ※特待奨学生特別選抜入試において入学手続を完了した学部・学科を第一志望として受験する場合のみ（P.9参照）
⑤	志望に関する アンケート	①の志望学科でマークした学部・学科で合格とならなかった場合に、その他の学部・学科への進学を検討する場合はマークしてください。なお、志望学部・学科のあるキャンパスに限りません。また、このアンケートの回答は、志望学部・学科の可否には一切影響しません。
⑥	履歴	高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）を期間に空きのないように記入してください。履歴欄が不足する場合は、すべての履歴を履歴記入用紙（本学所定の用紙 様式9 ）に記入してください（志願票への記入不要）。 ※既卒者も高等学校入学以後から記入し、予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴（パート・アルバイト含む）・無職期間等、期間に空きのないようにすべてを記入すること ※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入すること
⑦	志望動機記入欄	志望理由や各医療福祉専門職を目指す理由を必ず全員記入してください。 ※チャレンジ受験する者は、記入不要

志願票記入例（裏面）《特待奨学生特別選抜入試・一般入試後期》

2018年度 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 志願票 【A票】

特待奨学生特別選抜・一般後期

※マーク部分は鉛筆で、それ以外は黒のボールペンで記入
※学生募集要項（別冊）P.35～「志願票等の記入方法」を参照

● 特待奨学生特別選抜入試

12月17日(日)

① 第一志望学科
● 心理学科
○ 医療マネジメント学科

第二志望学科
○ 心理学科
● 医療マネジメント学科
○ なし

② 試験地
○ 成田
● 東京

● 一般入試後期

2月28日(水)

① 第一志望学科
○ 心理学科
○ 医療マネジメント学科

第二志望学科
○ 心理学科
○ 医療マネジメント学科
○ なし

【特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験する者のみマーク・記入】
2018年度高校推薦入試・帰国生徒入試・第1回社会人入試・
第1回留学生入試に合格し、入学手続を完了している者（既入学
手続者）は、下記にマークし、入学手続を完了した受験番号を
正確に記入すること

マーク 入学手続を完了した受験番号

③ - A 9 9 9 9 0 0 1

※専願制入試の既入学手続者は、入学手続を完了している学部・
学科以外には出願できませんので注意してください。

● 他の学部・学科への志望に関するアンケート

上記でマークした学部・学科で合格とならなかった場合に、その他の学部・学科への
進学を検討しますか。検討する場合は以下のマーク欄にマークしてください。

※志望する学部・学科の可否判定には一切影響しません。
※志望している学部・学科のあるキャンパスに限りません。

④ ● 上記でマークした以外の学部・学科への進学を検討する

● 履歴 ＜必ず全員記入＞

高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入

※既卒者も高等学校入学以後から記入し、予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴・無職期間等、期間に空きのないように
すべてを記入すること

※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入すること

西暦	2015年	4月～	2018年	3月	栃木県立 国福高等学校 卒業見込
	年	月～	年	月	⑤
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	

● 志望動機記入欄 ＜特待奨学生特別選抜入試に出願する者のみ記入＞

志望理由や各医療福祉専門職を目指す理由を記入すること

※チャレンジ受験する者、一般入試後期に出願する者は記入不要

⑥

- 志願票裏面には、志望学科・試験地等の受験内容を記入・マークしてください。出願後の変更は一切認めませんので注意してください。
- 特待奨学生特別選抜入試、一般入試後期は、同一学部内で第二志望学科を選択することができます。

①	志望学科	出願する入試区分欄の第一志望学科、第二志望学科をマークしてください。 ※同じ入試区分において、第一志望学科、第二志望学科はそれぞれ異なる学科を選択すること ※第二志望学科がない場合は「なし」をマークすること。マークがない場合は、第二志望学科がないものとみなす ※特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験する者は第二志望学科の選択不可（留学生特別選抜入試の既入学手続者を除く） ※第二志望学科の取扱いについては、「第二志望制度について（P.10）」、「合格発表上の注意（P.12）」を参照
②	試験地	特待奨学生特別選抜入試に出願する場合は、試験地をマークしてください。
③	チャレンジ受験	特待奨学生特別選抜入試にチャレンジ受験する者はマーク欄にマークし、入学手続を完了した受験番号を記入してください。 ※高校推薦入試、帰国生徒特別選抜入試、第1回社会人特別選抜入試、第1回留学生特別選抜入試において入学手続を完了した学部・学科を第一志望として受験する場合のみ（P.9参照）
④	志望に関するアンケート	①の志望学科でマークした学部・学科で合格とならなかった場合に、その他の学部・学科への進学を検討する場合はマークしてください。なお、志望学部・学科のあるキャンパスに限りません。また、このアンケートの回答は、志望学部・学科の合否には一切影響しません。
⑤	履歴	高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）を期間に空きのないように記入してください。履歴欄が不足する場合は、すべての履歴を履歴記入用紙（本学所定の用紙 様式9 ）に記入してください（志願票への記入不要）。 ※既卒者も高等学校入学以後から記入し、予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴（パート・アルバイト含む）・無職期間等、期間に空きのないようにすべてを記入すること ※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入すること
⑥	志望動機記入欄	●特待奨学生特別選抜入試 志望理由や各医療福祉専門職を目指す理由を必ず全員記入してください。 ※特待奨学生特別選抜入試のチャレンジ受験の場合は、記入不要 ●一般入試後期 この欄は記入不要です。志願理由書（本学所定の用紙 様式1）を必ず提出してください。

志願票記入例《留学生入試》

(おもて面)

2018年度 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 志願票【A票】

高校推薦・帰国生徒・社会人・留学生

① 志願者情報

氏名 リ シメイ 性別 男

② 生年月日 (西暦) 19/20 98.10.09

③ カナコードマーク欄

④ 高校コード 52000

卒業または卒業見込年月

○2018年3月卒業見込み (平成30年)

○2017年3月卒業 (平成29年)

○2016年3月卒業 (平成28年)

○2015年3月卒業 (平成27年)

○2014年3月以前卒業 (平成26年)

⑤ 写真貼付欄

1. 3カ月前以内に撮影したもの

2. 正面・上半身

3. 白背景

4. 縦向き

5. 写真裏面に氏名を明記

6. 完全貼付

⑥ 連絡先

携帯電話番号 090-0000-0000

自宅電話番号 0287-243200

⑦ 受検票・合格通知書送付宛先

〒324-8501

(住所) 栃木県大田原市北金丸2600-1

(志願者本人氏名) フリガナ リ シメイ LI ZHIMING 様

⑧ 入学検定料

金額 ￥30000

⑨ ウラ面も記入

高校推薦・帰国生徒・社会人・留学生

2018年度 国際医療福祉大学 入学検定料 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

振込依頼書【B票】

電信扱

(取扱金融機関保管)

⑨ 振込日 平成 29 年 10 月 23 日

振込指定 電信扱

手数料

金額 ￥30000

⑩ 振込先

三井住友銀行 赤坂支店 普通預金 9357026

みずほ銀行 赤坂支店 普通預金 2331524

⑪ 口座名

学校法人 国際医療福祉大学

入試コード 5

氏名 リ シメイ

名 李 志明

住所 栃木県大田原市北金丸2600-1

〒324-8501

☎0287(24)3200

入試コード欄には、出願する入試区分の数字を記入してください。

2 高校推薦入試 3 帰国生徒入試 4 社会人入試 5 留学生入試

⑫ 金融機関取扱期限

第1回留学生特別選抜入試 平成29年11月6日(月)

第1回社会人特別選抜入試 平成29年11月10日(金)

高校推薦入試 平成29年11月10日(金)

帰国生徒特別選抜入試 平成29年11月10日(金)

第2回社会人特別選抜入試 平成30年1月18日(木)

第2回留学生特別選抜入試 平成30年1月18日(木)

高校推薦・帰国生徒・社会人・留学生

2018年度 国際医療福祉大学 入学検定料 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

振込金受領書【C票】

本人控え (金融機関から依頼人へ返却)

⑬ 依頼日 平成 29 年 10 月 23 日

振込先 三井住友銀行 赤坂支店

受取人 学校法人 国際医療福祉大学

志願者名 李 志明

金額 ￥30000

この受領書をもって上記入学検定料の領収書とします。

国際医療福祉大学

※この票は、志願者が大切に保管してください(大学へは送らないでください)。

(裏面)

● 入試区分 <下記のうち1つにマーク>

12 入試区分

○ 第1回社会人特別選抜入試 [平成29年11月19日(日)]
 ● 第1回留学生特別選抜入試 [平成29年11月19日(日)]
 ○ 高校推薦入試 [平成29年11月19日(日)]
 ○ 帰国生徒特別選抜入試 [平成29年11月19日(日)]
 ○ 第2回社会人特別選抜入試 [平成30年2月1日(木)]
 ○ 第2回留学生特別選抜入試 [平成30年2月1日(木)]

● 志望学部・学科 <下記のうち1つにマーク>

13 志望学部・学科

○ 心理学科
 ● 医療マネジメント学科
 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

● 履歴 <必ず全員記入>

高校推薦・社会人：高等学校入学以後の学歴・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入（既卒者も高
 帰国生徒：中学校入学以後の学歴（予備校等含む）・職歴（無職等の期間も含む）をすべて記入
 留学生：小学校入学以後の学歴（日本語学校等含む）・職歴（無職・兵役期間等も含む）をすべて記入
 ※既卒者は、予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴・無職期間等、期間に空きのないようにす
 ※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記

西暦	2004年	9月～2010年	6月	北京市△△区	国福小学	卒業
	2010年	9月～2013年	6月	北京市△△区	国福中学	卒業
	2013年	9月～2016年	6月	北京市△△区	国福高級中学	卒業
	2016年	7月～2016年	9月		日本への渡航準備	
	2016年	10月～	年 月		国福日本語学校	在籍中
	年 月～	年 月				
	年 月～	年 月				
	年 月～	年 月				
	年 月～	年 月				

14

海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日まで必ず入試事務室に連絡してください。

留学生は赤線枠内のみ記入、マークしてください。日本語で、ていねいにはっきりと記入してください。記入方法で不明な点がある場合は、入試事務室に問い合わせてください。

①	氏名・性別	氏名をカタカナで記入し、性別をマークしてください。
②	生年月日	生年月日を西暦（下2桁）で記入・マークしてください。 （例）1998年10月9日→98年10月09日、2000年1月31日→00年01月31日（赤字部分を記入・マーク）
③	高校名	出身高等学校のある国名・都市名・学校名を記入してください。
④	高校コード	外国の学校を卒業した者は「52000」を記入・マークしてください。
⑤	写真	たて4cm×よこ3cmの写真を枠内に貼付してください。
⑥	携帯電話番号	自宅電話番号以外に連絡のとれる携帯電話番号を記入してください。 ※携帯電話がない場合は、記入不要
⑦	自宅電話番号	自宅電話番号を記入・マークしてください。 固定電話がない場合は携帯電話番号を記入・マークしてください。
⑧	受験票・合格通知書 送付宛先	受験票・合格通知書の送付先を白い枠内に大きくていねいに記入してください。 記入されたものを受験票および合格通知書の宛先としてそのまま印刷します。 ※氏名はアルファベット（大文字）で記入し、フリガナも必ず記入すること ※海外に居住する者は、住所をアルファベットで記入すること ※アパート名・号室等を省略しないこと ※「様」を「行」等に訂正しないこと
⑨	振込先	振込先銀行に1つだけ○を記入してください。
⑩	入試コード	入試コード欄に「5」を記入してください。
⑪	依頼人 氏名・住所	志願者本人のカナ氏名・氏名・住所を記入してください。 ※カナ氏名欄は、左詰めで姓と名を間を1マス空けて記入。濁点（・）、半濁点（・）も1マス使用すること ※漢字記入欄は漢字名がある者のみ記入
⑫	入試区分	出願する入試区分1つにマークしてください。
⑬	志望学部・学科	出願する学科1つにマークしてください。
⑭	履歴	小学校入学以後の学歴・職歴（無職・兵役等の期間も含む）を期間に空きのないように記入してください。履歴欄が不足する場合は、すべての履歴を履歴記入用紙（本学所定の用紙 様式9）に記入してください（志願票への記入不要）。 ※兵役期間等も記入すること ※既卒者は、予備校（校舎名）・自宅学習・他大学在籍・職歴（パート・アルバイト含む）・無職期間等、期間に空きのないようにすべてを記入すること ※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入すること

留学生個人票記入例《留学生入試》

2018年度 国際医療福祉大学

様式6

留学生特別選抜入試

留学生個人票

(注意) 日本語で記入してください。

【志願者】 志願者の欄は本人が自筆で記入してください。

2017年10月23日

①	国籍	中国			※1 パスポートと同じ表記(大文字)で記入してください。 ※2 漢字名のない場合は記入する必要はありません。	
氏名	アルファベット	フリガナ	姓 (FAMILY NAME)	名 (FIRST NAME, MIDDLE NAME)	性別 ☒ 男 ☐ 女	
		※1	リ	フリガナ		シメイ
	漢字	※2	李明			

【日本留学試験】 成績を利用する試験の年度、回、月と受験番号を記入してください。

②	29年度第1回(6月実施)	受験番号	99 * 9999 * 999999
---	---------------	------	--------------------

【語学に関する資格・試験スコア等】 母国語以外の語学に関する資格や試験スコアがある場合は、記入してください。

③	取得年月	資格等の名称	認定機関の名称	取得級位・スコア等
	2016年7月	日本語能力試験	日本国際教育支援協会	N2
	2016年9月	TOEIC	国際ビジネスコミュニケーション協会	580

【保護者】

④	氏名	フリガナ	リ ショウ	本人との関係	父
			李明翔		
住所	〒3000000 中国 福建省福州市△△区00号 TEL 86 ×××× 0000000				

【在日保証人】

⑤	氏名	フリガナ	コップク タロウ	本人との関係	父の友人
			国福 太郎		
住所	〒324-0000 栃木県大田原市○○○町1234 TEL 0287 24 0000				
勤務先	株式会社 △△商事				
勤務先住所	〒324-9999 栃木県宇都宮市××町9876 TEL 028 123 0000				

【学費および生活費負担者】

⑥	氏名	フリガナ	リ ショウ	本人との関係	父
			李明翔		
住所	〒3000000 中国 福建省福州市△△区00号 TEL 86 ×××× 0000000				
勤務先	△△△有限公司				
勤務先住所	〒3000000 中国 福建省福州市××区00号 TEL 86 △△△△ XXXXXXXX				
※3 上記志願者が貴大学に入学した際は、学費および生活費等について私が責任をもって負担いたします。 学費および生活費負担者署名(自筆) 李明翔 (印)					

※3 学費および生活費負担者が自筆で署名してください。

【家族状況】

⑦	氏名(カタカナで記入)	続柄	年齢	職業	備考
	リ ショウ	父	55	会社員	△△△有限公司 勤務
	カク フェイ	母	48	主婦	

海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日までに必ず入試事務室に連絡してください。

日本語で、ていねいにはっきりと記入してください。記入方法で不明な点がある場合は、入試事務室に問い合わせてください。

①	志願者	国籍・氏名・性別を志願者本人が自筆で記入してください。 ※アルファベット記入欄はパスポートと同じ表記（大文字）で記入すること ※漢字記入欄は漢字名のある者のみ記入すること
②	日本留学試験	成績を利用する日本留学試験の実施回と受験番号を記入してください。
③	語学に関する資格・試験スコア等	母国語以外の語学に関する資格や試験スコアがある場合は、記入してください。 ※同種の資格については最も上級のを記入すること ※取得資格を証明する書類をA4サイズにコピーして提出すること
④	保護者	保護者の氏名、フリガナ、志願者本人との関係、住所、電話番号を記入してください。
⑤	在日保証人	日本での保証人の氏名、フリガナ、志願者本人との関係、住所、電話番号、勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号を記入してください。 ※在日保証人は必ず記入すること ※在日保証人は、志願者が本学に入学してから卒業するまでの間日本に居住し、独立して生計を営んでいる日本人または外国人（日本に居住している本人の親や親戚も可）とすること
⑥	学費および生活費負担者	志願者本人の学費および生活費を負担する者の氏名、フリガナ、志願者本人との関係、住所、電話番号、勤務先名称、勤務先住所、勤務先電話番号を記入してください。 ※署名欄は学費および生活費負担者が必ず自筆で署名すること ※印鑑がない場合は押印不要
⑦	家族状況	家族の氏名（カタカナで記入）、続柄、年齢、職業を記入してください。

高等学校等コード表

※コード表に該当する学校名・コードがない場合は、入試センター入試事務部（TEL：0287-24-3200）に連絡してください。

国	立	山	形	県
青森県	青森県立青森高等学校	青森県立弘前高等学校	青森県立八戸高等学校	青森県立五戸高等学校
岩手県	岩手県立盛岡高等学校	岩手県立大宮高等学校	岩手県立大船渡高等学校	岩手県立大畑高等学校
宮城県	宮城県立仙台高等学校	宮城県立大崎高等学校	宮城県立大川口高等学校	宮城県立大郷高等学校
秋田県	秋田県立秋田高等学校	秋田県立大館高等学校	秋田県立大森高等学校	秋田県立大館高等学校
山形県	山形県立山形高等学校	山形県立大田高等学校	山形県立大塚高等学校	山形県立大塚高等学校
福島県	福島県立福島高等学校	福島県立大塚高等学校	福島県立大塚高等学校	福島県立大塚高等学校
茨城県	茨城県立茨城高等学校	茨城県立大塚高等学校	茨城県立大塚高等学校	茨城県立大塚高等学校
栃木県	栃木県立栃木高等学校	栃木県立大塚高等学校	栃木県立大塚高等学校	栃木県立大塚高等学校
群馬県	群馬県立群馬高等学校	群馬県立大塚高等学校	群馬県立大塚高等学校	群馬県立大塚高等学校
埼玉県	埼玉県立埼玉高等学校	埼玉県立大塚高等学校	埼玉県立大塚高等学校	埼玉県立大塚高等学校
千葉県	千葉県立千葉高等学校	千葉県立大塚高等学校	千葉県立大塚高等学校	千葉県立大塚高等学校
東京都	東京都立東京高等学校	東京都立大塚高等学校	東京都立大塚高等学校	東京都立大塚高等学校
神奈川県	神奈川県立横浜高等学校	神奈川県立大塚高等学校	神奈川県立大塚高等学校	神奈川県立大塚高等学校
静岡県	静岡県立静岡高等学校	静岡県立大塚高等学校	静岡県立大塚高等学校	静岡県立大塚高等学校
愛知県	愛知県立愛知高等学校	愛知県立大塚高等学校	愛知県立大塚高等学校	愛知県立大塚高等学校
岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	岐阜県立大塚高等学校	岐阜県立大塚高等学校	岐阜県立大塚高等学校
富山県	富山県立富山高等学校	富山県立大塚高等学校	富山県立大塚高等学校	富山県立大塚高等学校
石川県	石川県立石川高等学校	石川県立大塚高等学校	石川県立大塚高等学校	石川県立大塚高等学校
福井県	福井県立福井高等学校	福井県立大塚高等学校	福井県立大塚高等学校	福井県立大塚高等学校
滋賀県	滋賀県立滋賀高等学校	滋賀県立大塚高等学校	滋賀県立大塚高等学校	滋賀県立大塚高等学校
京都府	京都府立京都高等学校	京都府立大塚高等学校	京都府立大塚高等学校	京都府立大塚高等学校
大阪府	大阪府立大阪高等学校	大阪府立大塚高等学校	大阪府立大塚高等学校	大阪府立大塚高等学校
兵庫県	兵庫県立兵庫高等学校	兵庫県立大塚高等学校	兵庫県立大塚高等学校	兵庫県立大塚高等学校
奈良県	奈良県立奈良高等学校	奈良県立大塚高等学校	奈良県立大塚高等学校	奈良県立大塚高等学校
和歌山県	和歌山県立和歌山高等学校	和歌山県立大塚高等学校	和歌山県立大塚高等学校	和歌山県立大塚高等学校
徳島県	徳島県立徳島高等学校	徳島県立大塚高等学校	徳島県立大塚高等学校	徳島県立大塚高等学校
香川県	香川県立香川高等学校	香川県立大塚高等学校	香川県立大塚高等学校	香川県立大塚高等学校
愛媛県	愛媛県立愛媛高等学校	愛媛県立大塚高等学校	愛媛県立大塚高等学校	愛媛県立大塚高等学校
高知県	高知県立高知高等学校	高知県立大塚高等学校	高知県立大塚高等学校	高知県立大塚高等学校
福岡県	福岡県立福岡高等学校	福岡県立大塚高等学校	福岡県立大塚高等学校	福岡県立大塚高等学校
佐賀県	佐賀県立佐賀高等学校	佐賀県立大塚高等学校	佐賀県立大塚高等学校	佐賀県立大塚高等学校
長崎県	長崎県立長崎高等学校	長崎県立大塚高等学校	長崎県立大塚高等学校	長崎県立大塚高等学校
熊本県	熊本県立熊本高等学校	熊本県立大塚高等学校	熊本県立大塚高等学校	熊本県立大塚高等学校
大分県	大分県立大分高等学校	大分県立大塚高等学校	大分県立大塚高等学校	大分県立大塚高等学校
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島高等学校	鹿児島県立大塚高等学校	鹿児島県立大塚高等学校	鹿児島県立大塚高等学校
沖縄県	沖縄県立沖縄高等学校	沖縄県立大塚高等学校	沖縄県立大塚高等学校	沖縄県立大塚高等学校

志願票にはアルファベットを除く、5桁の数字を記入・マークしてください。

高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校

1

国	立	山	形	県
青森県	青森県立青森高等学校	青森県立弘前高等学校	青森県立八戸高等学校	青森県立五戸高等学校
岩手県	岩手県立盛岡高等学校	岩手県立大宮高等学校	岩手県立大船渡高等学校	岩手県立大畑高等学校
宮城県	宮城県立仙台高等学校	宮城県立大崎高等学校	宮城県立大川口高等学校	宮城県立大郷高等学校
秋田県	秋田県立秋田高等学校	秋田県立大館高等学校	秋田県立大森高等学校	秋田県立大館高等学校
山形県	山形県立山形高等学校	山形県立大田高等学校	山形県立大塚高等学校	山形県立大塚高等学校
福島県	福島県立福島高等学校	福島県立大塚高等学校	福島県立大塚高等学校	福島県立大塚高等学校
茨城県	茨城県立茨城高等学校	茨城県立大塚高等学校	茨城県立大塚高等学校	茨城県立大塚高等学校
栃木県	栃木県立栃木高等学校	栃木県立大塚高等学校	栃木県立大塚高等学校	栃木県立大塚高等学校
群馬県	群馬県立群馬高等学校	群馬県立大塚高等学校	群馬県立大塚高等学校	群馬県立大塚高等学校
埼玉県	埼玉県立埼玉高等学校	埼玉県立大塚高等学校	埼玉県立大塚高等学校	埼玉県立大塚高等学校
千葉県	千葉県立千葉高等学校	千葉県立大塚高等学校	千葉県立大塚高等学校	千葉県立大塚高等学校
東京都	東京都立東京高等学校	東京都立大塚高等学校	東京都立大塚高等学校	東京都立大塚高等学校
神奈川県	神奈川県立横浜高等学校	神奈川県立大塚高等学校	神奈川県立大塚高等学校	神奈川県立大塚高等学校
静岡県	静岡県立静岡高等学校	静岡県立大塚高等学校	静岡県立大塚高等学校	静岡県立大塚高等学校
愛知県	愛知県立愛知高等学校	愛知県立大塚高等学校	愛知県立大塚高等学校	愛知県立大塚高等学校
岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	岐阜県立大塚高等学校	岐阜県立大塚高等学校	岐阜県立大塚高等学校
富山県	富山県立富山高等学校	富山県立大塚高等学校	富山県立大塚高等学校	富山県立大塚高等学校
石川県	石川県立石川高等学校	石川県立大塚高等学校	石川県立大塚高等学校	石川県立大塚高等学校
福井県	福井県立福井高等学校	福井県立大塚高等学校	福井県立大塚高等学校	福井県立大塚高等学校
滋賀県	滋賀県立滋賀高等学校	滋賀県立大塚高等学校	滋賀県立大塚高等学校	滋賀県立大塚高等学校
京都府	京都府立京都高等学校	京都府立大塚高等学校	京都府立大塚高等学校	京都府立大塚高等学校
大阪府	大阪府立大阪高等学校	大阪府立大塚高等学校	大阪府立大塚高等学校	大阪府立大塚高等学校
兵庫県	兵庫県立兵庫高等学校	兵庫県立大塚高等学校	兵庫県立大塚高等学校	兵庫県立大塚高等学校
奈良県	奈良県立奈良高等学校	奈良県立大塚高等学校	奈良県立大塚高等学校	奈良県立大塚高等学校
和歌山県	和歌山県立和歌山高等学校	和歌山県立大塚高等学校	和歌山県立大塚高等学校	和歌山県立大塚高等学校
徳島県	徳島県立徳島高等学校	徳島県立大塚高等学校	徳島県立大塚高等学校	徳島県立大塚高等学校
香川県	香川県立香川高等学校	香川県立大塚高等学校	香川県立大塚高等学校	香川県立大塚高等学校
愛媛県	愛媛県立愛媛高等学校	愛媛県立大塚高等学校	愛媛県立大塚高等学校	愛媛県立大塚高等学校
高知県	高知県立高知高等学校	高知県立大塚高等学校	高知県立大塚高等学校	高知県立大塚高等学校
福岡県	福岡県立福岡高等学校	福岡県立大塚高等学校	福岡県立大塚高等学校	福岡県立大塚高等学校
佐賀県	佐賀県立佐賀高等学校	佐賀県立大塚高等学校	佐賀県立大塚高等学校	佐賀県立大塚高等学校
長崎県	長崎県立長崎高等学校	長崎県立大塚高等学校	長崎県立大塚高等学校	長崎県立大塚高等学校
熊本県	熊本県立熊本高等学校	熊本県立大塚高等学校	熊本県立大塚高等学校	熊本県立大塚高等学校
大分県	大分県立大分高等学校	大分県立大塚高等学校	大分県立大塚高等学校	大分県立大塚高等学校
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島高等学校	鹿児島県立大塚高等学校	鹿児島県立大塚高等学校	鹿児島県立大塚高等学校
沖縄県	沖縄県立沖縄高等学校	沖縄県立大塚高等学校	沖縄県立大塚高等学校	沖縄県立大塚高等学校

[illegible][illegible]

高等学校等コード表

※コード表に該当する学校名・コードがない場合は、入試センター入試事務室（TEL：0287-24-3200）に連絡してください。

[illegible][illegible]

[illegible]

※コード表に該当する学校名・コードがない場合は、入試センター入試事務室（TEL：0287-24-3200）に連絡してください。

[illegible]

[illegible]

※コード表に該当する学校名・コードがない場合は、入試センター入試事務室（TEL：0287-24-3200）に連絡してください。

[illegible][illegible]

高等学校等コード表

※コード表に該当する学校名・コードがない場合は、入試センター入試事務局（TEL：0287-24-3200）に連絡してください。

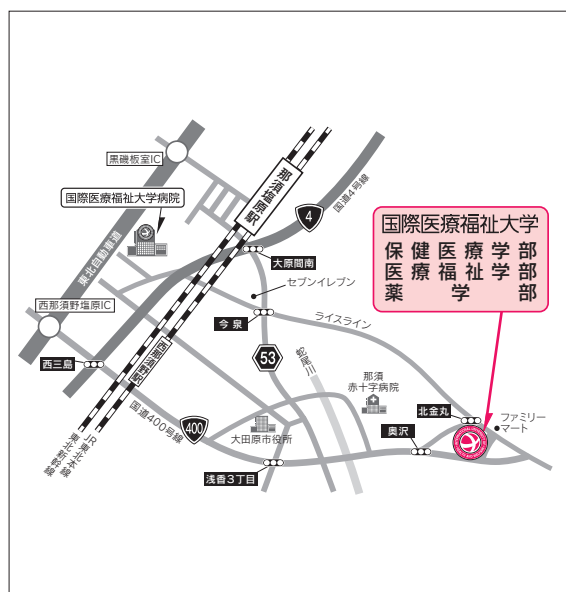
2 高等学校卒業程度認定試験等，外国の学校等，文部科学大臣の指定した者， 認定，在外教育施設，専修学校の高等課程

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成30年3月31日までに合格見込みの者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
52000E	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
53000A	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥーア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、GCEALレベル取得者等
54000F	認定	大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第40条第2項の規定により大学に入学した者）であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有する者として認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者

試験場案内

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。
必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

大田原試験場



国際医療福祉大学 大田原キャンパス

【所在地】栃木県大田原市北金丸2600-1

- 東北新幹線・JR東北本線「那須塩原駅」下車
スクールバスで約20分（試験当日無料送迎バスあり）
- JR東北本線「西那須野駅」下車 東野バスで約25分
- 東北自動車道 西那須野塩原I.C.から車で約30分
黒磯板室I.C.から車で約30分

成田試験場

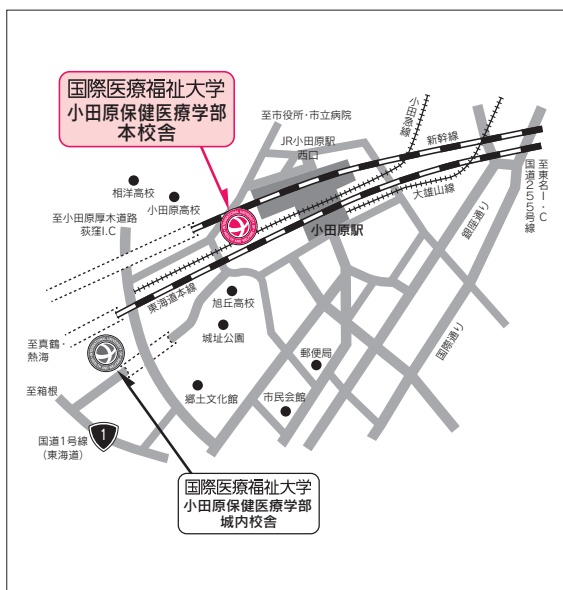


国際医療福祉大学 成田キャンパス

【所在地】千葉県成田市公津の杜4-3

- 京成本線「公津の杜駅」から徒歩1分

小田原試験場



国際医療福祉大学 小田原キャンパス（本校舎）

【所在地】神奈川県小田原市城山1-2-25

- 東海道新幹線・JR東海道本線・小田急線・
箱根登山鉄道・大雄山線「小田原駅」西口から
徒歩3分

仙台試験場



ハーネル仙台

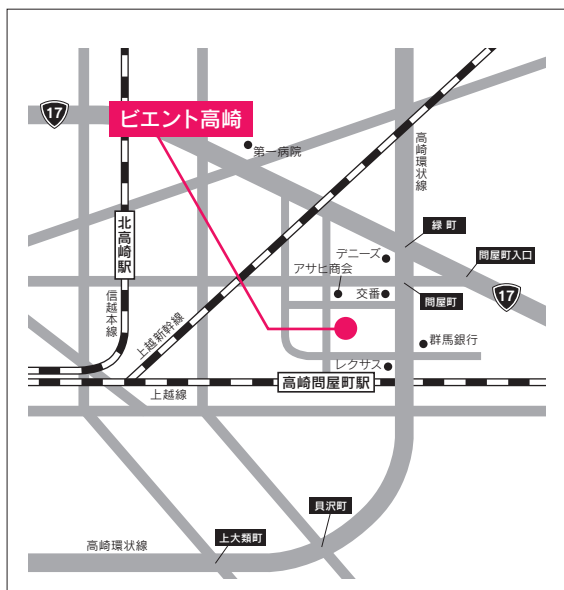
【所在地】宮城県仙台市青葉区本町2-12-7

- JR「仙台駅」西口から徒歩12分
- 市営地下鉄「広瀬通駅」西1出入口から徒歩3分
- 市営地下鉄「勾当台公園駅」南4出入口から徒歩5分
- 市営バス「広瀬通駅バス停」から徒歩3分

試験場案内

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。
必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

高崎試験場

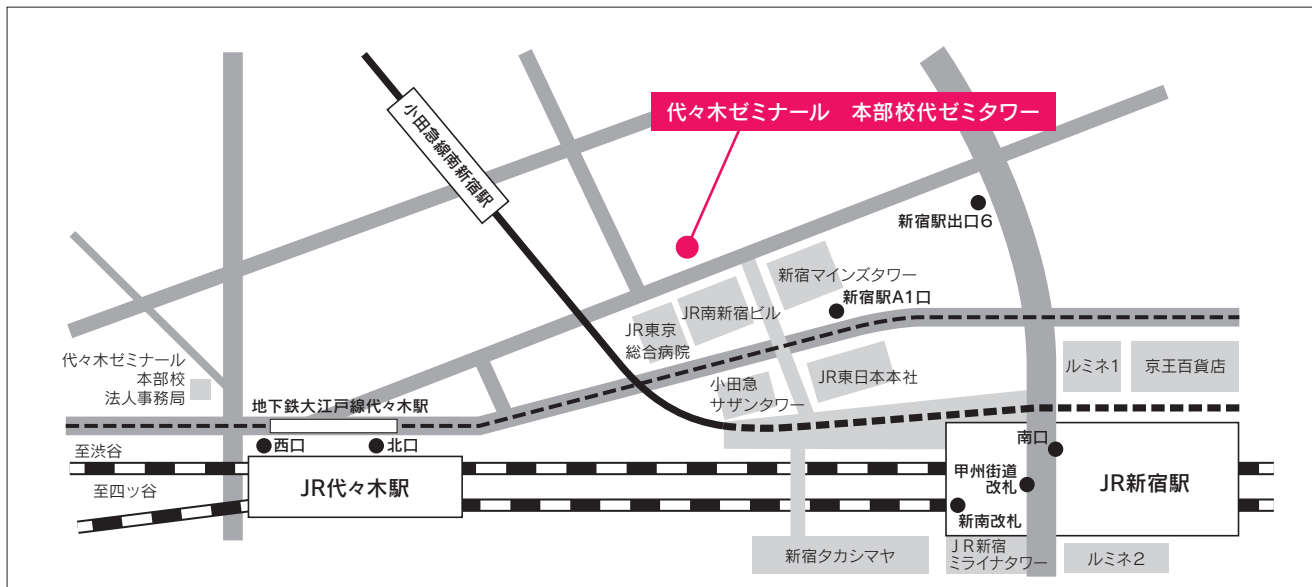


ビエント高崎

【所在地】群馬県高崎市問屋町2-7

- JR「高崎問屋町駅」問屋口から徒歩6分
- JR「高崎駅」西口下車
高崎市内循環バス・ぐるりん「大八木線」乗車
「問屋街センター入口バス停」下車徒歩3分
群馬バス「イオンモール高崎行き」乗車「問屋町中央バス停」下車徒歩3分

東京試験場① 試験日：平成29年12月17日(日) 特待奨学生特別選抜入試 平成30年 1 月28日(日)・31日(休) 一般入試前期



代々木ゼミナール本拠校代ゼミタワー

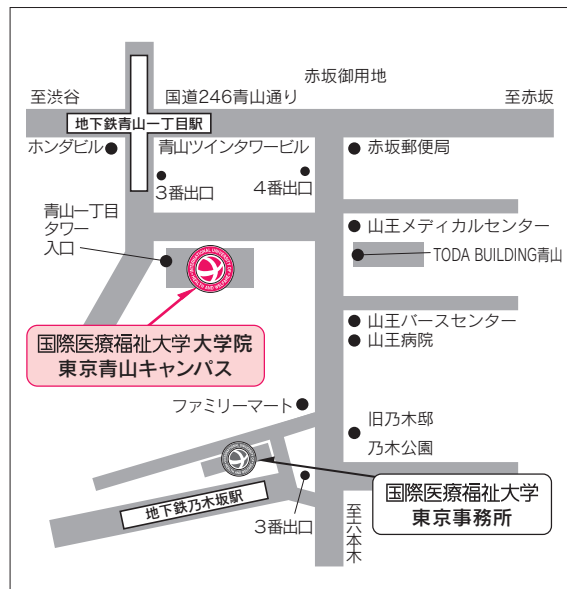
【所在地】東京都渋谷区代々木2-25-7

- JR「新宿駅」新南改札から徒歩5分
- JR・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」北口から徒歩5分
- 都営地下鉄・京王新線「新宿駅」A1口から徒歩2分
- 都営地下鉄・京王新線「新宿駅」出口6から徒歩3分
- 小田急線「南新宿駅」から徒歩3分

各地方試験場は収容定員の都合上、近隣の異なる試験場に変更となる場合があります。
必ず受験票で試験日・試験場を確認してください。

東京試験場②

試験日：平成29年11月19日(日) 高校推薦・帰国生徒・第1回社会人・第1回留学生
平成30年2月1日(休) 第2回社会人・第2回留学生
平成30年2月28日(休) 一般入試後期



国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス

【所在地】東京都港区南青山1-3-3

青山一丁目タワー5階

- 東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営地下鉄大江戸線
「青山一丁目駅」3番出口から徒歩3分

アドミッションポリシー
募集人員

入試日程

学生納付金等

特待奨学生制度

受験上の注意

合格発表
入学手続

共通事項

入試情報

出願手続
高等学校等コード表

試験場案内

所定用紙

所 定 用 紙

全学部共通

- 志願理由書（様式1：全入試区分共通）・・・3枚
- 推薦書（様式4：高校推薦入試〔公募制〕用）・・・1枚
- 推薦書（様式5：社会人特別選抜入試用）・・・1枚
- 留学生個人票（様式6：留学生特別選抜入試用）・・・1枚
- 健康診断書（様式7）・・・1枚
- 経歴書（様式8）・・・1枚
- 履歴記入用紙（様式9）・・・1枚
- 志願者アンケート回答用マークシート（様式10：全入試区分共通）1枚

※用紙が複数枚必要な場合は、記入前にコピーをとるか、または本学ホームページから必要な様式をダウンロードして使用してください。☛ <http://www.iuhw.ac.jp/admission/>

※赤坂心理・医療福祉マネジメント学部には、様式2および様式3はありません。

所定用紙は、以下の方法で記入・修正してください。

用紙の種類	記入	修正する場合
志願理由書 経歴書 履歴記入用紙	黒の筆記具を使用すること (HB鉛筆も使用可)	修正液や修正テープも使用可
留学生個人票 健康診断書	黒の筆記具を使用すること (鉛筆は使用不可)	訂正箇所を二重線で消して、訂正印を押印の上、正しい内容を記入すること (修正液や修正テープは使用不可)

< 志願者アンケートご回答のお願い >

本学にご出願をいただく受験生に、志願者アンケートへのご協力をお願いいたします。
このアンケートは、今後の広報活動の参考とするために匿名で実施するものであり、**入試の可否には一切影響しません。**
アンケートの提出には同封のアンケート提出用封筒をお使いください。回答は任意ですが、多くの受験生からご回答をいただきたくご協力をお願いいたします。

※巻末の設問について、本学所定の用紙（様式10 マークシート）に回答を記入し、同封の「アンケート提出用封筒」で本学広報室宛に送付してください。

全入試区分共通

平成 年 月 日

志望学部	学部	フリガナ	
志望学科	学科	氏名	

※必ず1枚にまとめてください。

[illegible]

全入試区分共通

平成 年 月 日

志望学部	学部	フリガナ	
志望学科	学科	氏名	

※必ず1枚にまとめてください。

[illegible]

2018年度 国際医療福祉大学

高校推薦入試 [公募制]

推 薦 書

平成 年 月 日

国際医療福祉大学 学長殿

学校名

学校長

公印

下記の生徒は、貴大学の入学適格者と認め、責任をもって推薦いたします。

記

氏 名		志望学部	学部	志望学科	学科
生年月日	平成 年 月 日	卒業年月日	平成 年 月 日	卒業見込・卒業	性別 男・女

推薦理由

特記事項（人物の特徴・性格・諸活動の内容等）

記載者と志願者との関係

記載者の職位

記載者の氏名

印

（注）パソコン（ワープロ）を使用していただいても結構です。
記入・捺印の上、厳封して志願者へお渡しく下さい。

2018年度 国際医療福祉大学

社会人特別選抜入試

推 薦 書

平成 年 月 日

国際医療福祉大学 学長殿

下記の者は、貴大学の入学適格者と認め、責任をもって推薦いたします。

記

氏 名	志望学部	学部	志望学科	学科
	性 別	男 ・ 女	生年月日	昭・平 年 月 日

推薦理由

特記事項（人物の特徴・性格・諸活動の内容等）

推薦者氏名



住所 〒

—

TEL

()

志願者との関係

(注) パソコン（ワープロ）を使用いただいても結構です。

記入・捺印の上、厳封して志願者へお渡しください。

留学生特別選抜入試

留 学 生 個 人 票

(注意) 日本語で記入してください。

【志願者】 志願者の欄は本人が自筆で記入してください。

年 月 日

国籍				※1 パスポートと同じ表記(大文字)で記入してください。 ※2 漢字名のない場合は記入する必要はありません。
氏名	アルファベット	姓 (FAMILY NAME)	名 (FIRST NAME, MIDDLE NAME)	性別 男・女
		フリガナ ※1	フリガナ	
	漢字	※2		

【日本留学試験】 成績を利用する試験の年度、回、月と受験番号を記入してください。

年度 第 回 (月実施)	受験番号			*				*					
---------------	------	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--

【語学に関する資格・試験スコア等】 母国語以外の語学に関する資格や試験スコアがある場合は、記入してください。

取得年月	資格等の名称	認定機関の名称	取得級位・スコア等
年 月			
年 月			

【保護者】

氏 名	フリガナ	本人との関係	
住 所	〒 TEL		

【在日保証人】

氏 名	フリガナ	本人との関係	
住 所	〒 TEL		
勤務先			
勤務先住所	〒 TEL		

【学費および生活費負担者】

氏 名	フリガナ	本人との関係	
住 所	〒 TEL		
勤務先			
勤務先住所	〒 TEL		
※3 上記志願者が貴大学に入学した際は、学費および生活費等について私が責任をもって負担いたします。 学費および生活費負担者署名(自筆) 印			

※3 学費および生活費負担者が自筆で署名してください。

【家族状況】

氏 名 (カタカナで記入)	続柄	年齢	職 業	備 考

2018年度 国際医療福祉大学

健 康 診 断 書

フリガナ		性 別	生 年 月 日
氏 名		男・女	昭・平 年 月 日
現住所	〒 ー TEL ()		

診 断 事 項 ※1				
視 力 ※2	左 ()	右 ()		具体的内容
胸部 エックス線 検査 ※3	エックス線像		身 体 障 害	
	直 接	間 接		
	撮影年月日 年 月 日	撮影番号 No.		
	所 見			
	健康 ・ 要観察 ・ 要医療			
主 な 既 往 症			主 な 現 在 症	入学後の健康管理上注意すべき疾病
そ 特 の 事 他 項				
診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。 平成 年 月 日 住所（所在地） 電 話 番 号 医 療 機 関 名 医 師 の 氏 名 印				

記入にあたっては、以下の点にご注意ください。

※1 各項目とも、漏れなく記入してください。

※2 視力欄は、メガネやコンタクトレンズを使用している場合は矯正後の視力を記入してください。

※3 胸部エックス線検査欄は、所見欄にその内容・程度を記入し診断結果を○で囲んでください。

2018年度 国際医療福祉大学

No. _____

経 歴 書

平成 年 月 日

志望学部	学部	フリガナ	
志望学科	学科	氏 名	

【記入上の注意】

- 1) 志願者が 自筆 で職務経歴（在籍期間・職務内容等）をできるだけ詳しく記入してください。
- 2) 同一在籍先で転勤・配置換え等で職務内容が異なる場合は欄を変えて記入してください。
- 3) 1 枚の用紙で記入できない場合は、記入前にコピーをとるか、本学ホームページからダウンロードして使用してください。
- 4) 履歴は西暦で記入してください。

在 籍 先		在籍期間	年 月～ 年 月
期 間	年 月～ 年 月	所属部署	雇用形態
職務内容			
在 籍 先		在籍期間	年 月～ 年 月
期 間	年 月～ 年 月	所属部署	雇用形態
職務内容			
在 籍 先		在籍期間	年 月～ 年 月
期 間	年 月～ 年 月	所属部署	雇用形態
職務内容			
在 籍 先		在籍期間	年 月～ 年 月
期 間	年 月～ 年 月	所属部署	雇用形態
職務内容			

履歷記入用紙

平成 年 月 日

志望学部	学部	フリガナ	
志望学科	学科	氏 名	

※志願票【A票】（裏面）の履歴欄が不足する場合は、すべての履歴を以下の欄に自筆で記入してください（志願票への記入不要）。

※既卒者は、予備校（校舎名）、自宅学習・他大学在籍・職歴・無職期間等、期間に空きのないようにすべてを記入してください。

※それぞれの履歴については、卒業見込・卒業・転学・転入学・中退・退職・在籍等の状況を明確に記入してください。

[illegible]

志 願 者 アンケート

このアンケートは、今後の広報活動の参考とするために匿名で実施するものであり、**入試の合否には一切影響しません。**
回答は任意ですが、今後も多くの受験生により良い情報提供ができるよう、一層努力してまいりますので、ぜひご協力ください
ますようお願いいたします。
本学所定の用紙（**様式10** マークシート）を切り取り、HBの黒鉛筆で回答をマーク・記入してください。

問 1. 次の①②の質問に下記選択肢の中から該当するものを選び、該当する項目すべてについて回答用紙にマークしてください。

① 初めて『国際医療福祉大学』の名前を知ったきっかけを教えてください。

② 本学のことを知った後、本学に関する詳しい情報を収集した手段を教えてください。

問 1 の 選 択 肢 (共 通)	《資料・広告を見た》			
	1. 受験雑誌	2. 新聞・広告	3. 一般雑誌	4. テレビ・ラジオ CM
	5. ダイレクトメール	6. チラシ・ポスター	7. 駅構内の看板広告	8. 電車内の中吊り広告
	9. 本学パンフレット・募集要項	10. 本学公式ホームページ(PC)	11. 本学公式ホームページ(スマホ・携帯)	12. 進学情報ウェブサイト(PC)
	13. 進学情報ウェブサイト(スマホ・携帯)	14. 医療福祉系協会のホームページ	15. SNS (Facebook・Twitter・LINE ほか)	
	《イベント等に参加した》			
	16. オープンキャンパス(大学祭含む)	17. ミニオープンキャンパス		
	18. 本学主催の講演会(フォーラム)や同時開催の進学相談会・説明会	19. 高校における模擬授業・説明会など		
	20. その他の進学相談会	21. 模擬試験・予備校の試験		
	《人から聞いた、紹介された、勧められた》			
22. 医療福祉関係者(家族・親族)	23. 医療福祉関係者(知人)	24. 家族・親戚	25. 知人	
26. 本学在学学生・卒業生	27. 高校の先生	28. 予備校・塾の先生	29. 本学教職員	
《その他》				
30. キャンパスが地元にある	31. 本学の附属病院・施設や関連病院・施設			

問 2. ① 本学への受験を決めた理由は何ですか？ 下記選択肢の中から該当する項目すべてについて回答用紙にマークしてください。

① の 選 択 肢	1. 「チーム医療・チームケア」を学べる	2. 医療福祉の総合大学である	3. 附属病院や関連施設が充実している
	4. 教職員や在学学生に好感を持てた	5. 大学内の実習施設が充実している	6. カリキュラムが充実している
	7. 各界第一人者の教授陣が揃っている	8. 大学のイメージや理念に惹かれた	9. 大学キャンパスの周辺環境がよい
	10. 国際交流が盛んである	11. 資格の取得ややりたい職業が目指せる	12. 国家試験の合格率が高い
	13. 就職率が高い	14. 特待奨学生や授業料減免制度がある	15. 一人暮らしがしやすい
	16. 家から通学できる	17. 学費が安い	18. 入試日程が自分に合う
	19. 入試科目が自分に合う	20. 希望する入試制度がある	21. 家族・知人に勧められた
	22. 高校の進路指導で勧められた	23. その他(具体的に記入してください)	

② 本学への受験を決めた時期はいつでしたか？ 下記選択肢の中から1つ選択し、回答用紙にマークしてください。

② の 選 択 肢	a. 高校入学以前	b. 高校1年の前半	c. 高校1年の後半	d. 高校2年の前半
	e. 高校2年の後半	f. 高校3年の夏休み前まで	g. 高校3年の夏休み	h. 高校3年の秋以降
	i. 高校卒業後	j. 社会人になってから	k. (留学生)日本語学校在学中	

問 3. 学力を上げるために、高校の授業以外で予備校や塾を利用していますか？ 利用している(したことがある)場合は、その校名・校舎名を回答用紙に具体的に記入してください。

問 4. 本学以外に併願している(もしくは進学を検討した)大学・短大・専門学校を教えてください(3校まで)。回答用紙に校名等を記入してください。

問 5. 下記選択肢のうち、進学情報を得るために参考にした(読んだ、見た、聞いた)ものすべてについて、回答用紙にマークしてください。

《受験雑誌》				
1. 旺文社 螢雪時代	2. リフルート 進学事典など	3. ベネッセ 大学発見ナビなど	4. マイナビ 学び・学校発見ブック	
5. 河合塾 栄冠めざして	6. キッズコーポレーション 進学の森	7. フロムページ テレメール進学カタログシリーズ		
8. 廣告社 逆引き大学辞典	9. その他(具体的に記入してください)			
《一般雑誌》				
10. 週刊朝日	11. 週刊文春	12. 週刊新潮	13. サンデー毎日	14. 文藝春秋
15. AERA	16. 日経ヘルスケア	17. 週刊東洋経済	18. その他(具体的に記入してください)	
《新聞》				
19. 朝日新聞	20. 読売新聞	21. 毎日新聞	22. 産経新聞	23. 日本経済新聞
24. その他(具体的に記入してください)				
《インターネット PC サイト/スマホ・携帯サイト》				
スタディサプリ	ゴートウスクール・ドット・コム	アクセス進学	マイナビ進学	ベネッセ マナビジョン
25. PC 26. スマホ・携帯	27. PC 28. スマホ・携帯	29. PC 30. スマホ・携帯	31. PC 32. スマホ・携帯	33. PC 34. スマホ・携帯
キャリアタス進学	旺文社 大学受験パスナビ	JS88.com	ベスト進学ネット	テレメール進学サイト
35. PC 36. スマホ・携帯	37. PC 38. スマホ・携帯	39. PC 40. スマホ・携帯	41. PC 42. スマホ・携帯	43. PC 44. スマホ・携帯
進学ナビ	47. その他(具体的に記入してください)			
45. PC 46. スマホ・携帯				

2018^{年度} 学生募集要項（別冊）

国際医療福祉大学

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 心理学科
医療マネジメント学科

International University of Health and Welfare

◇ お問い合わせ先 ◇

国際医療福祉大学 東京事務所
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 入試事務室

〒107-0062 東京都港区南青山1-24-1 アミティ乃木坂
TEL：03-5412-8750 FAX：03-5412-8751
Eメール：akasaka-nyushi@iuhw.ac.jp

東京赤坂キャンパス開設予定地：東京都港区赤坂4-1-26